ひかり電話対応ホームゲートウェイ

RT-400NE

最初にお読みください

本紙内のマーク説明

マーク	説明
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
!	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

1. セットを確認してください

本体

RT-400NE（1台）

付属品

● 縦置き／壁掛け共用スタンド（1台）

※ NTT東日本・NTT西日本（以下、当社）の工事により取り付け済みの場合があります。

● 壁掛け設置用ネジ（2本）

● LANケーブル（1本／約2m）

NTT東日本：
緑色のケーブルが同梱されております。
LANポートにご利用ください。

NTT西日本：
水色のケーブルが同梱されております。
WANポートにご利用ください。

● 電源アダプタ（1式）

※ お客様のご利用環境によって、形状が異なる場合があります。

※ 電源アダプタと電源コードが分離している場合は、電源コードを電源アダプタに奥まで確実に差し込んでお使いください。

取扱説明書

● 最初にお読みください（本紙）

● ひかり電話の使いかた（1枚）

● 安全にお使いいただくために必ずお読みください（1枚）

● 故障かな？と思ったら（1枚）

● お取扱相談センタシール（1枚）

※ セットに足りないものがあったり、取扱説明書などに不備などがあった場合は、「故障かな？と思ったら」（別紙）に記載のお問い合わせ先にご連絡ください。

※ イラストと形状が異なる場合があります。

お客様にご用意いただくもの

● LANケーブル（水色）

※ NTT東日本のお客様は、フレッツ 光ネクスト／Bフレッツ開通時に送付される水色のLANケーブルをご用意ください。NTT西日本のお客様は、本商品に同梱されております。

【ひかり電話のご利用に必要なもの】

● 電話機

● 開通のご案内

※ 電話機の電話回線ダイヤル種別は「PB」に設定してご使用ください。電話回線ダイヤル種別が「DP」の場合、通常の発信や通話は問題なく行うことができますが、㊍ や ㊓ を用いた電話機からの設定やいくつかの付加機能をご利用になれません。

※ ホームテレホンの内線電話機やISDN 対応電話機などはご利用になれません。

※ 電話機コードもご用意ください。

【インターネット接続および設定変更に必要なもの】

● LANポートを持ったパソコン

● プロバイダの設定情報

【パソコンとの無線LAN接続に必要なもの】

本商品の無線LAN機能を使用する場合には専用無線LANカード（SC-40NE/SC-40NE「2」）が必要です。

● 専用無線LANカード（SC-40NE/SC-40NE「2」）

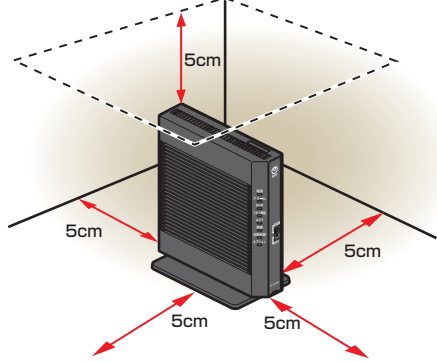
※ 本商品の拡張カードスロットに装着して使用します。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

本3289-1（2014.2）

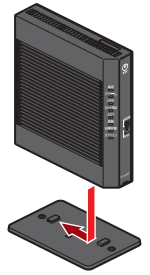
2. 設置する

本商品を設置する

本商品は、前後左右5cm、上5cm 以内に、パソコンや壁などの物がない場所に設置してください。壁掛けの場合は壁掛け面を除きます。

注意！ 換気が悪くなると本商品内部の温度が上がり、故障の原因になります。

冷蔵庫やTV など、ノイズ源となる可能性のある機器の近くには設置しないでください。本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

スタンドを付けて縦置きにする

図のように、本商品本体に付属の縦置き／壁掛け共用スタンドを付けて縦置きでご使用ください。

注意！ 本商品は横置きでのご使用はできません。内部に熱がこもり、故障や火災の原因となることがあります。

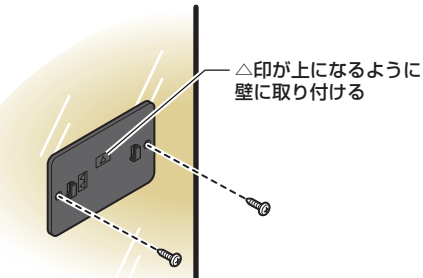
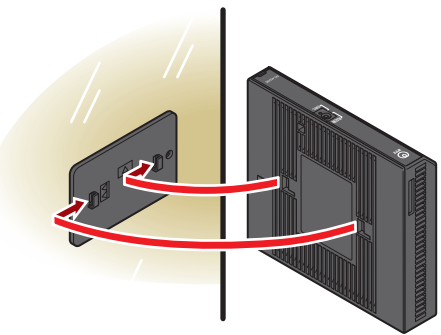
⚠ 警告

- 本商品の拡張カードスロットの上にコインなどの小さな物を置かないでください。
  重みで拡張カードスロットのカバーが開き、本商品の中に異物が入った場合、火災・感電の原因となります。

スタンドを用いて壁掛けにする

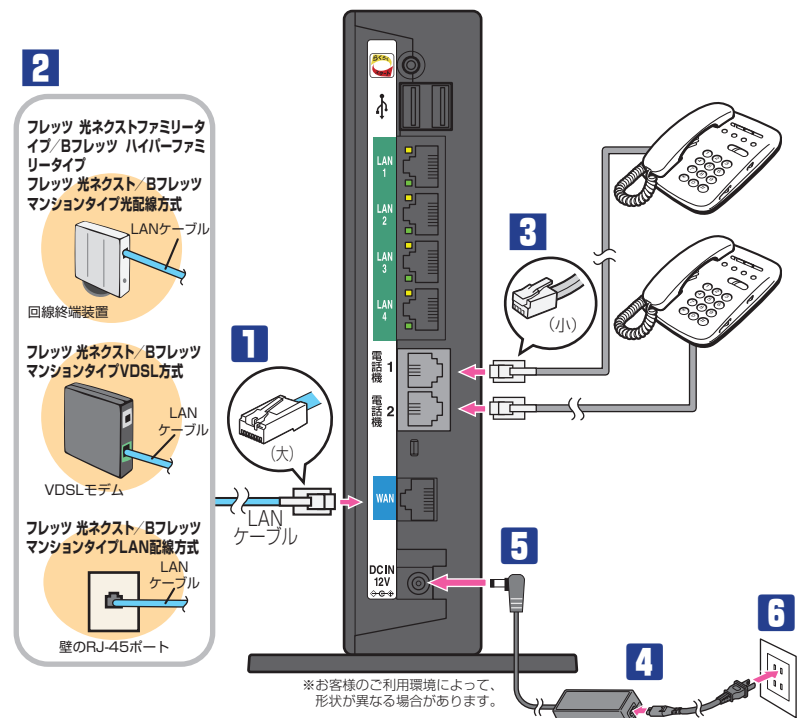
■ **取り付け方**

縦置き／壁掛け共用スタンドを使用して壁に取り付けます。
あらかじめ、縦置き／壁掛け共用スタンドを本商品に装着して設置方向および設置スペースを確認してからスタンドを取り付けてください。

1 付属のスタンドを底面が壁側になるように、付属の壁掛け設置用ネジで取り付ける

2 本商品を横にスライドさせて固定させる

注意！ このとき、力をかけすぎると本商品および壁が破損する恐れがありますので注意してください。

STOP お願い

- 壁掛けの場合、壁掛け面を除く上下左右に空間を作って設置してください。
- 本商品が落下すると危険ですので、大きな衝撃や振動などが加わる場所には設置しないでください。
- 本商品が落下すると危険ですので、ベニヤ板などのやわらかい壁への壁掛け設置は避け、確実に固定できる場所に設置してください。
- 壁掛け設置されている状態でケーブルなどの接続などを行う場合には、落下すると危険ですので必ず本商品本体を手で支えながら行ってください。
- 無線 LAN をご利用になるときは、壁に本商品を取り付ける前に専用無線 LAN カード（SC-40NE/SC-40NE「2」）を装着してください。

3. 接続する

<本商品の背面>

1 LANケーブル（水色）の一方を本商品のWANポートに差し込む

2 LANケーブル（水色）のもう一方を上のイラストを参照して差し込む

ご利用のフレッツ 光ネクスト／Bフレッツのタイプにより、差し込む先は異なります。

3 本商品の電話機ポートと電話機やファクスを電話機コードで接続する

4 電源アダプタと電源コードを接続する

5 本商品に電源アダプタを差し込む

DC プラグを図のとおり、○で囲んだ面を右側にして、本商品の電源アダプタ端子に➡の方向に接続してください。

※ DC プラグは「カチッ」と音がするまで確実に差し込んでお使いください。（ロックがかかります。）

※ お客様のご利用環境によって、形状が異なる場合があります。

6 電源プラグを電源コンセントに差し込む

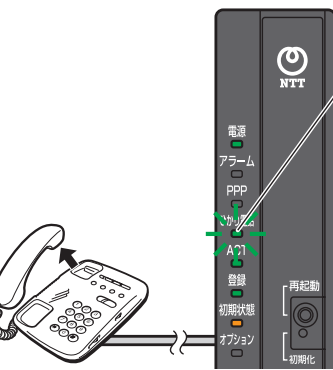
- 最新のファームウェアが公開されている場合は、本商品の電源を入れると自動的にバージョンアップを行います。バージョンアップ中は本商品の電源を切らないでください。
- ファームウェアのバージョンアップ中は、本商品前面のアラームランプが赤点灯し、初期状態ランプが橙点灯します。

⚠ 警告

- 付属の電源アダプタおよび電源コード以外を使用しないでください。また、付属の電源アダプタ、電源コードを他の製品に使用しないでください。

4. ひかり電話を使ってみよう！

本商品のひかり電話ランプが緑点灯していることを確認してから、ひかり電話の発信、着信ができるかお試しください。

※ 発信側には通話料がかかります。

ひかり電話ランプ：緑点灯

※ひかり電話ランプが緑点灯していないときは上記「3.接続する」を参照して接続を確認し、本商品の電源を入れ直してください。

注意！ 電源を入れたあと、ひかり電話ランプが緑点灯するまで5分程度かかる場合があります。

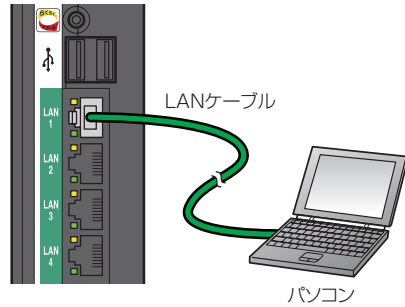
以上でひかり電話が使えるようになりました。

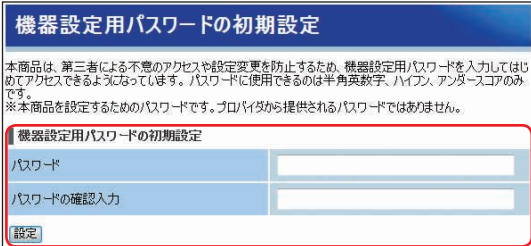
注意！ ご利用になるには、ひかり電話サービス契約が必要です。なお、ひかり電話の開通日以前に機器を接続した場合、ひかり電話はご利用になれません。

その他、ひかり電話に関することは、「ひかり電話の使いかた」（別紙）を参照してください。

5. インターネットに接続してみよう！

本商品の設定は、Web ブラウザ（Internet Explorer® など）を使って行います。
あらかじめ本商品とパソコンなど使用する機器の接続をしておきましょう。

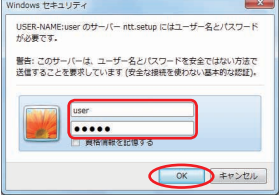
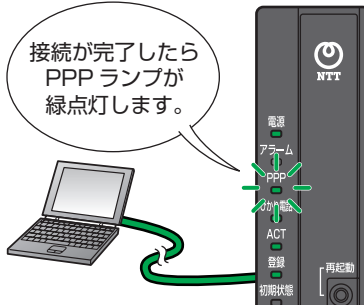
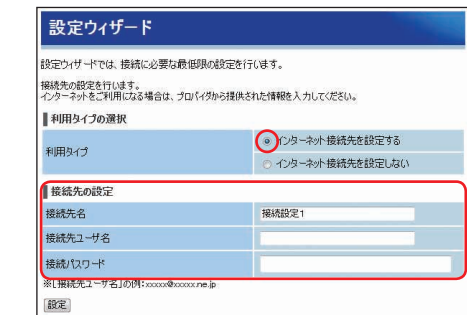
※ Web ブラウザにて cookie を有効にしてください。無効だと下記の設定ができない場合があります。

1 Webブラウザを起動し、ブラウザのアドレス欄に「http://ntt.setup/」もしくは本商品のIPアドレス「http://192.168.1.1/」（工場出荷時）を入力する

2 画面にしたがって任意の文字列を入力し、［設定］をクリックする

パスワードに使用できる文字は、0～9、a～z、A～Z、-（ハイフン）、_（アンダースコア）です。半角 64 文字まで設定できます。

- 機器設定用パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。

- 機器設定用パスワードは第三者に推測されにくいパスワードを設定してください。
- パスワードはお客様にて厳重に管理してください。忘れた場合は、本商品を初期化し、初めから設定をやり直してください。（裏面に記載の「本商品の初期化」を参照してください。）

3 ユーザー名に「user」を、パスワードに 2 で入力した機器設定用パスワードを入力し［OK］をクリックする

※画面は Windows® 7 で Interner Explorer® 9.0 を使用した表示例です。
ご使用のパソコンにより表示が異なる場合があります。

4 「利用タイプ」で［インターネット接続先を設定する］を選択する
プロバイダの設定情報にしたがって接続先ユーザ名、接続パスワードを入力し［設定］をクリックをする

すでに機器設定用パスワードを設定したり、上記設定画面にてプロバイダなどの設定が済んでいる場合は、上記の 1 で「http://ntt.setup/」もしくは本商品のIPアドレス「http://192.168.1.1/」（工場出荷時）を入力すると 3 の画面が表示されますので、「ユーザー名」と「パスワード」を入力してください。下記トップページが表示されます。

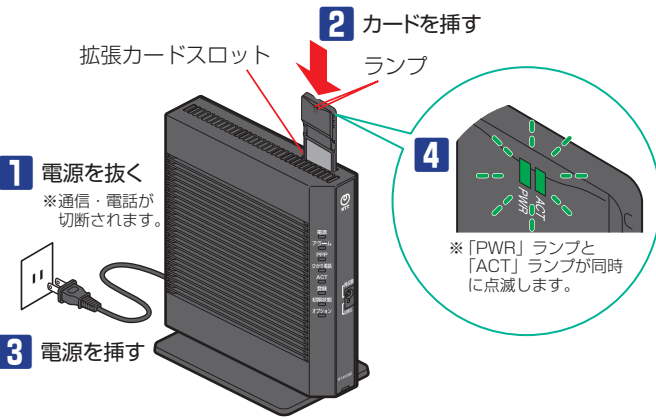
これでLANケーブルに接続されたパソコンからインターネットに接続できます。Webブラウザを使用してインターネットに接続してみましょう。

その他、詳細な設定に関することは、「機能詳細ガイド」を参照してください。（裏面に記載の「機能詳細ガイドについて」を参照してください。）

無線 LAN のご利用について

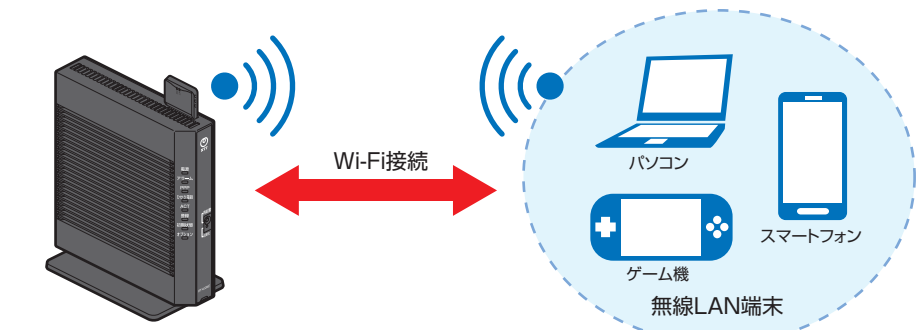
専用無線LANカード（SC-40NE/SC-40NE「2」）を本商品に差し込むことにより無線LANをご利用になれます。
SC-40NE/SC-40NE「2」の取扱説明書を合わせて参照してください。
（無線LANサービスの契約が必要です。）
より詳細な情報は「機能詳細ガイド」を参照してください。

専用無線LANカードの取り付け

本商品の電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いた状態で、専用無線LANカード（SC-40NE/SC-40NE「2」）を拡張カードスロットの奥まで装着してください。
専用無線LANカード（SC-40NE/SC-40NE「2」）は図のとおり、本商品のランプ側を右にして専用無線LANカード（SC-40NE/SC-40NE「2」）のランプが見える方向で装着してください。誤った方向で装着すると本商品や専用無線LANカード（SC-40NE/SC-40NE「2」）が故障する場合があります。

- 本商品から専用無線LANカード（SC-40NE/SC-40NE「2」）を取り外す場合は、本商品から電源アダプタを抜いた状態で取り外してください。

無線LAN端末との接続

本商品と無線LAN端末をWi-Fi接続するには、3つの設定方法があります。無線LAN端末に合わせて選択してください。

無線LAN簡単セットアップ	① らくらく無線スタート
	② 無線LAN簡単接続機能
手動設定	③ SSID・暗号化キーの手動設定

① らくらく無線スタート

1 ゲーム機などの「らくらく無線スタート」を起動する

※ゲーム機などで「らくらく無線スタート」を起動する方法についてはゲーム機などの取扱説明書などを参照してください。

2 本商品背面の「らくらくスタートボタン」を1秒以上押し、本商品前面の登録ランプが緑点滅したら放す

「らくらく無線スタート」の通信が開始されると、本商品前面の登録ランプが緑点滅します。

3 本商品前面の登録ランプが橙点滅することを確認する

「らくらく無線スタート」による設定が開始されます。
※ 30秒以内に次の手順に進んでください。30秒以上経過すると自動的にキャンセルされます。

4 本商品背面の「らくらくスタートボタン」を1秒以上押し、本商品前面の登録ランプが橙点灯したら放す

設定が完了すると、本商品前面の登録ランプが橙点灯します。

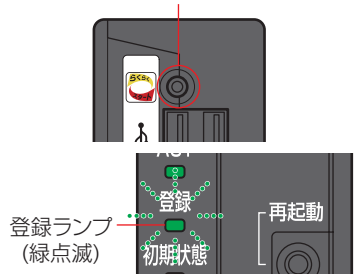
「らくらく無線スタート」での無線LAN設定が完了し、登録ランプは橙点灯した10秒後、緑点灯に変わります。

- 設定中にアラームランプが10秒間赤点滅した場合は、設定に失敗しています。「故障かな？と思ったら」〈別紙〉を参照してください。

②無線LAN簡単接続機能

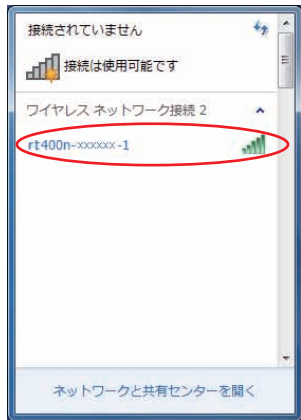
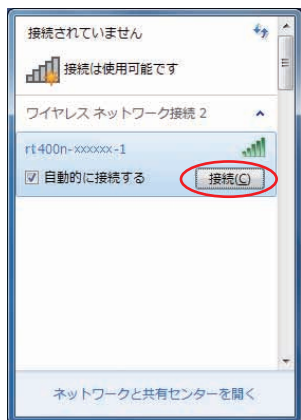
Windows® 7の無線LAN設定を例に記載しています。本機能で無線LANの設定が可能ですが、接続を保証するものではありません。
他の無線LAN端末のユーティリティやドライバがインストールされていると、Windows® 7の無線LAN接続が失敗する場合があります。その場合は、他の無線LAN端末のユーティリティやドライバをアンインストールしてください。

1 本商品背面の「らくらくスタートボタン」を1秒以上押し、本商品前面の登録ランプが緑点滅したら放す

「無線LAN簡単接続機能」での設定が開始されると、本商品前面の登録ランプが緑点滅します。
（設定によっては橙点滅する場合があります。）

2 通知領域（タスクトレイ）もしくは「隠れているインジケーター」の中に表示されているワイヤレスネットワーク接続のアイコンをクリックする

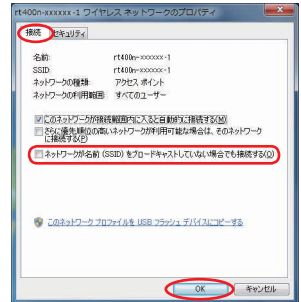
※［スタート］（Windows® のロゴボタン）－［コントロールパネル］－［ネットワークとインターネット］－［ネットワークと共有センター］－［ネットワークに接続］をクリックする方法もあります。

3 本商品のSSID-1に設定されているワイヤレスネットワーク名（SSID）をクリックする

※ 本商品の工場出荷状態での無線ネットワーク名（SSID）は、本商品側面のラベルを確認するか、「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の［電話機で設定する］－［電話機から無線LANの設定をするには］を参照してください。

4［接続］をクリックする

5 本商品前面の登録ランプが橙点灯することを確認する

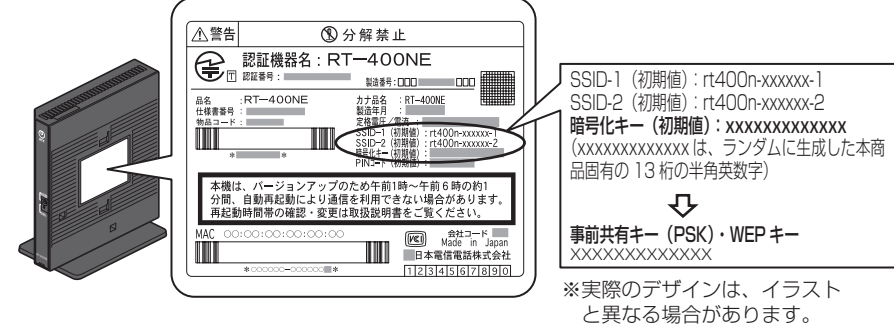
6 通知領域（タスクトレイ）もしくは「隠れているインジケーター」の中に表示されているワイヤレスネットワーク接続のアイコンを再度クリックする

7 **3** で選択した無線ネットワーク名（SSID）を右クリックし、「プロパティ」をクリックする

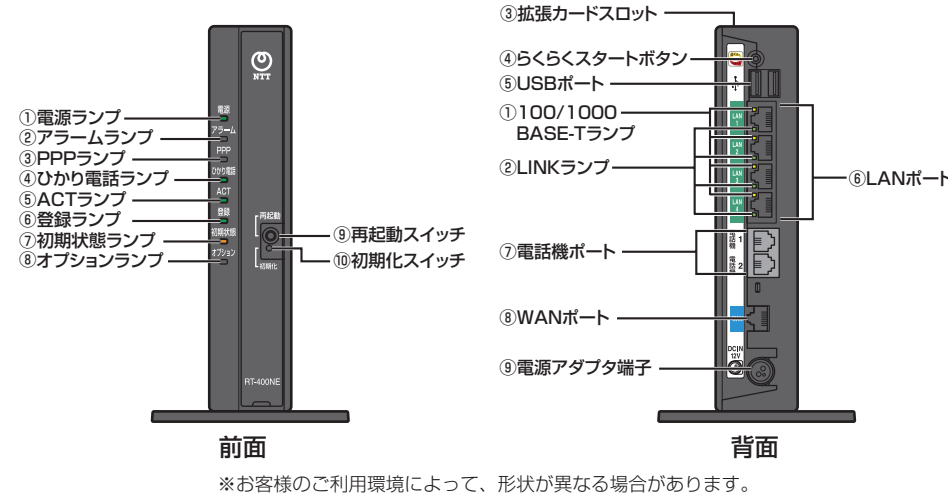
8［接続］タブをクリックし、「ネットワークが名前（SSID）をブロードキャストしていない場合でも接続する」にチェックを入れて、［OK］をクリックする

③ SSID・暗号化キーの手動設定

1 本商品側面に記載されているSSIDと暗号化キーを確認する

SSID-1（初期値）：rt400n-xxxxxx-1
SSID-2（初期値）：rt400n-xxxxxx-2
暗号化キー（初期値）：xxxxxxxxxxxxx
（xxxxxxxxxxxxx は、ランダムに生成した本商品固有の13桁の半角英数字）
事前共有キー（PSK）・WEP キー
xxxxxxxxxxxxx

※実際のデザインは、イラストと異なる場合があります。

2 無線LAN端末にSSIDと暗号化キーを設定する

※ SSIDと暗号化キーの設定方法は、お手持ちの無線LAN端末の取扱説明書などを参照してください。

各部の名称

※お客様のご利用環境によって、形状が異なる場合があります。

●前面

【ランプ表示】

ランプの名称	表示（色）		状態
① 電源ランプ	−	消灯	電源が入っていません。
	緑	点灯	電源が入っています。
② アラームランプ	−	消灯	正常な状態です。
	赤	点灯	装置障害です。※1 （「故障かな？と思ったら」〈別紙〉を参照してください。）
③ PPP ランプ	−	消灯	オフライン状態です。
	緑	点灯	1 セッション接続中です。
	橙	点灯	2 セッション以上接続中です。
④ ひかり電話ランプ	−	消灯	ひかり電話が利用できません。
	緑	点灯	ひかり電話が利用できます。
		点滅	ひかり電話で通話中／着信中／呼び出し中です。
⑤ ACT ランプ	−	消灯	WAN 回線が利用できません。
	緑	点灯	WAN 回線が利用できます。
		点滅	WAN 回線でデータ通信中です。
⑥ 登録ランプ	−	消灯	ひかり電話の設定がされていません。
	緑	点灯	ひかり電話の設定が完了しています。
		点滅	ひかり電話の設定中です。
	赤	点灯	ひかり電話の設定に失敗しました。（認証エラー）
		点滅	ひかり電話の設定に失敗しました。（その他のエラー）
⑦ 初期状態ランプ	−	消灯	通常の状態です。
	橙	点灯	工場出荷状態（初期化された状態）です。※1 ※2
		点滅	IP アドレスが重複しています。 （「故障かな？と思ったら」〈別紙〉を参照してください。）
⑧ オプションランプ	−	消灯	通常の状態です。
	青	3 回点滅→ 2 秒点灯	USB ポートに機器が接続されました。

※ 本商品に電源を入れた際、全ランプが一度点灯します。
※ 節電機能動作時は、アラームランプ、PPP ランプ、ひかり電話ランプ、登録ランプ、初期状態ランプ、オプションランプが消灯します。節電機能の詳細については、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の［詳細設定］－［高度な設定］－［節電機能］を参照してください。
※1 ルータ機能のファームウェアの更新中（手動更新またはファイル指定）はアラームランプが赤点灯し、初期状態ランプが橙点灯します。
※2 本商品が工場出荷状態（初期状態ランプ橙点灯）でも、電源を入れたあと、ひかり電話ランプが緑点灯すればひかり電話が利用できます。「Web 設定」を行うと初期状態ランプは消灯します。

【スイッチ】

名称	機能説明
⑨ 再起動スイッチ	本商品を再起動するために使用するスイッチです。
⑩ 初期化スイッチ	設定を初期化するために使用するスイッチです。

【「無線 LAN 簡単セットアップ」実行中のランプ表示】

ランプの名称	表示（色）	状態
登録ランプ	緑点滅	「無線 LAN 簡単セットアップ」での設定準備中です。
	橙点滅	「無線 LAN 簡単セットアップ」で設定のため通信中です。
	橙点灯（10 秒間）	「無線 LAN 簡単セットアップ」での設定が完了しました。
アラームランプ	赤点滅（10 秒間）	「無線 LAN 簡単セットアップ」での設定に失敗しました。

●背面

【ランプ表示】

ランプの名称	表示（色）		状態
① 100/1000 BASE-T ランプ（4 個）	−	消灯	1Gbps/100 Mbps でデータ送受信ができません。
	橙	点灯	1Gbps/100 Mbps でデータ送受信ができます。
② LINK ランプ（4 個）	−	消灯	LAN が利用できません。
	緑	点灯	LAN が利用できます。
		点滅	LAN でデータ通信中です。

【ポート名など】

名称	表示	機能説明
③ 拡張カードスロット	−	専用無線 LAN カード（SC-40NE/SC-40NE「2」）を取り付けます。
④ らくらくスタートボタン	らくらくスタート	「無線 LAN 簡単セットアップ」などの諸設定を起動するためのボタンです。
⑤ USB ポート ※1	USB記号	USB 機器を接続するためのポートです。（2 ポート）
⑥ LAN ポート	LAN1 ～ LAN4	LAN ケーブルを使用してパソコンなどと接続するためのポートです。
⑦ 電話機ポート	電話機 1 電話機 2	電話機コードを使用して電話機を接続するためのポートです。（電話機コードは付属していません。）
⑧ WAN ポート	WAN	LAN ケーブルを使用して回線終端装置／VDSL モデムなどの LAN ポートと接続するためのポートです。
⑨ 電源アダプタ端子	DC IN 12V	電源アダプタのコードを差し込みます。

※1 本商品の USB ポートに接続してご利用になれる機器はございません。（2014 年 2 月現在）

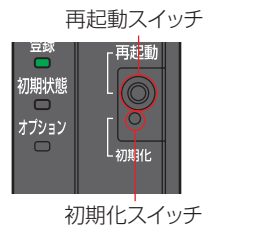
本商品の初期化

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して、工場出荷状態に戻すことをいいます。
本商品が正常に動作しない場合や今までとは異なる回線に接続し直す場合、または機器設定用パスワードを忘れたり、IPアドレスを間違えたりして本商品にアクセスできなくなった場合には、本商品を初期化してはじめから設定し直すことをお勧めします。
「Web設定」で初期化することもできます。詳細は、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の［メンテナンス］－［設定値の初期化］を参照してください。
初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷状態に戻りますのでご注意ください。
ひかり電話に関する設定もすべて消去されます。初期化後、本商品が起動すると、再度ひかり電話の自動設定が行われます。ひかり電話の利用が可能になると登録ランプ、ひかり電話ランプが緑点灯します。ランプ状態を確認してください。ひかり電話の自動設定が完了した状態でも初期状態ランプは橙点灯します。

【設定初期化について】

本商品の初期化は、下記の手順で行います。

1 本商品の初期化スイッチを押したまま、再起動スイッチを押してから放す

初期化スイッチは押し続けてください。
本商品前面の全ランプが点灯します。

2 本商品前面の初期状態ランプが消灯後、再度橙点灯したら、初期化スイッチを放す

初期状態ランプ
（橙点灯）

起動後、初期状態ランプが橙点灯したら、初期化は完了です。

※初期化が完了するまで本商品の電源アダプタは絶対に抜かないでください。故障の原因となることがあります。
※初期状態ランプが消灯後、再度橙点灯するまで1分程度かかります。

- 本商品に設定する接続先ユーザ名や接続パスワードは重要な個人情報です。情報を盗まれると悪用される可能性がありますので、情報の管理には十分お気をつけください。本商品を当社に返却される場合は、必ず初期化を行い、設定された情報を消去してください。

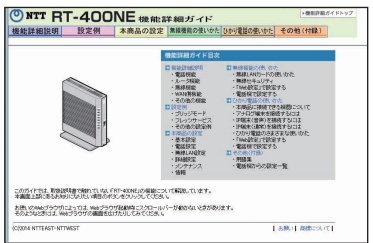
バージョンアップについて

本商品はファームウェアを常に最新の状態に保つため、最新のファームウェアが提供されると、あらかじめ設定されている時間（午前1時～午前6時のいずれか）に自動的にファームウェアの更新を行います。
※ 自動更新をご利用になる場合は、ひかり電話サービスのご契約、またはインターネット接続の設定が必要です。
自動更新時間が「05：00」に設定されている場合は、「05：00～05：59」の間に自動的にファームウェアの更新（再起動）を行います。
再起動中は、ひかり電話、インターネットや映像コンテンツ視聴などの各サービスがご利用になれません。
自動更新の時間を変更したい場合は、「機能詳細ガイド」を参照して、設定を変更してください。

- 本商品の機能がバージョンアップされ、取扱説明書などの記載事項に変更・追加が生じた場合、取扱説明書などもバージョンアップされ、当社ホームページに公開されます。最新の取扱説明書などが必要なときは、当社ホームページよりダウンロードしてください。
- お客様のご利用状況によっては、設定された時間内にファームウェアの更新が行われない場合があります。
- 緊急を要するファームウェアが提供された場合は、ファームウェア更新種別の設定にかかわらず、ファームウェア更新が行われることがあります。本商品が再起動しますので、しばらくお待ちください。

また、ファームウェアを指定して本商品のバージョンアップを行うことができます。バージョンアップファームウェアは、当社ホームページにアップロードしていく予定です。ダウンロード方法など、詳しくは、以下のホームページを参照してください。
［NTT 東日本］http://web116.jp/ced/support/version/broadband/rt_400ne/
［NTT 西日本］http://www.ntt-west.co.jp/kiki/download/flets/rt400ne/

機能詳細ガイドについて

「機能詳細ガイド」では、本商品の詳細な機能について説明しています。
Webブラウザ（Internet Explorer® など）を起動して、当社ホームページから参照してください。
また、「機能詳細ガイド」は、パソコンなどにダウンロードして、オフラインで閲覧することができます。必要に応じて当社ホームページにアクセスし、ファイルをダウンロードしてください。
※インターネット接続契約が別途必要になります。

「機能詳細ガイド」イメージ
（2014 年 2 月現在）

本商品の設定について

本商品の設定を変更するにはお手持ちのパソコンを接続後にWebブラウザ（Internet Explorer® など）を起動して、「http://ntt.setup/」もしくは本商品のIPアドレス「http://192.168.1.1/」（工場出荷時）を入力してください。必要に応じて設定変更してください。設定に関する詳細は「機能詳細ガイド」を参照してください。

設定画面イメージ

ひかり電話対応ホームゲートウェイ

RT-400NE
ひかり電話の使いかた

ひかり電話をより詳しく使いたい場合はこちらを参照してください。

※ ご案内する各機能や設定をご利用いただくためには、ひかり電話サービス契約が必要です。

本紙内のマーク説明

!	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

ひかり電話で発着信できるサービス

ひかり電話では、以下の電話サービスとの発着信が可能です。

- ・NTT東日本／ NTT西日本の加入電話および ISDN
- ・国際電話（世界約 200 の国と地域）
- ・携帯電話、PHS
- ・IP電話サービス（050IP電話サービス）
- ・他社の提供する 0AB ～ J 電話サービス

ひかり電話で接続できる番号は以下のとおりです。（2014年3月現在）

電話番号	サービス名など	接続可否
0120	フリーアクセス／フリーダイヤルなど	○ ※ 1
0170	伝言ダイヤル	×
0180	テレゴング／データドーム	×
0180	テレドーム	○
0570	ナビダイヤル	○ ※ 2
0800	フリーアクセスなど	○ ※ 1
0910	公専接続	×
0990	義援金募集番組 ※ 3	○
010	国際通話 ※ 4	○
020	ポケベルなど	○ ※ 5
050	IP電話	○
070	PHS ※ 6 ／携帯電話	○
080	携帯電話	○
090	携帯電話	○
100	100番通話 ※ 7	×
104	番号案内 ※ 8	○
106	コレクトコール（コミュニケータ扱い）※ 7	×
108	自動コレクトコール ※ 7	×
110	警察（緊急通報）	○
113	故障受付	○
114	お話し中調べ ※ 9	×
115	電報受付	○
116	営業受付	○

電話番号	サービス名など	接続可否
117	時報	○
118	海上保安（緊急通報）	○
119	消防（緊急通報）	○
135	特定番号通知機能	○
136	ナンバー・アナウンス／ナンバーお知らせ 136	×
141	でんわばん／二重番号サービス	×
142	ボイスワープ	○
144	迷惑電話おことわりサービス	○
145	キャッチホンⅡ	×
146	キャッチホンⅡ	×
147	ボイスワープ（ボイスワープセレクト機能）	○
148	ナンバー・リクエスト	○
151	メンバーズネット	×
152	メンバーズネット	×
159	空いたらお知らせ 159	×
161	ファクシミリ通信網	×
162	ファクシミリ通信網	×
165	メール送受信	×
171	災害用伝言ダイヤル	○
177	天気予報	○
184	発信者番号非通知	○
186	発信者番号通知	○

※1. フリーダイヤルなどのご契約者がひかり電話を着信させない契約内容にしている場合、接続できません。

※2. NTTコミュニケーションズ株式会社が提供する「ナビダイヤル」のみ接続できます。ただし、ナビダイヤルのご契約者がひかり電話を着信させない契約内容にしている場合、接続できません。

※3. 大規模災害発生時に株式会社テレビ朝日が提供する「テレビ朝日ドラえもん募金」、株式会社東京放送ホールディングスが提供する「JNN・JRN共同災害募金」、株式会社フジテレビジョンが提供する「FNSチャリティキャンペーン」をご利用いただけます。

＊「ドラえもん」は株式会社小学館集英社プロダクションの登録商標です。

＊「JNN」「JRN」は株式会社東京放送ホールディングスの登録商標です。

＊「FNS」は株式会社フジテレビジョンの登録商標です。

※4. 国際フリーダイヤルなど（「010-800」などで始まる番号）には接続できません。

※5. 東京テレメッセージ株式会社が提供する020番号を用いたサービス（無線呼出し）にのみ接続可能です。

※6. 発信先（相手側）のPHS 端末が圏外、または電源が入っていない場合は、その旨をお知らせするガイダンスではなく、話中音が聞こえます。

※7.「100番通話（100）」、「コレクトコール（106・108）」は、着信もご利用いただけません。

※8. ひかり電話から発信した場合、DIAL104サービス（案内された電話番号にそのまま接続できるサービス）はご利用いただけません。
なお、加入電話・ISDN から発信して、DIAL104 サービスにて案内された番号がひかり電話の場合は着信可能です。

※9. ひかり電話のお客さまからのお話し中調べは、0120-444113番でお調べできます（一部お調べできない場合があります。）

ひかり電話で以下の操作はできません
・電気通信事業者を指定した発信（0036 など番号の頭に「00XY」を付与する番号）

通信機器の種類によっては、ひかり電話の付加サービスをご利用いただけない、または設定の変更が必要となる場合があります。
「#ABCD」（#+4桁の番号サービス）は、フレッツ 光ライトおよびフレッツ 光ネクストでご利用のひかり電話から接続できます。
Bフレッツでご利用のひかり電話については、接続が可能となるよう順次対応しております。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

本3290-1（2014.2）

ひかり電話のいろいろな使いかた

内線通話

本商品の他の電話機ポートに接続された電話機、ひかり電話用無線IP端末など、LANポートに接続されたIP端末などを呼び出して、通話することができます。

①ハンドセットを取りあげ、「ツー」という音を確認します。
②呼び出す電話機などの内線番号（「1 ～ 9」、「10 ～ 99」の 1 ～ 2 桁）をダイヤルします。
※内線番号は変更できます。詳しくは、「機能詳細ガイド」の「ひかり電話の使いかた」の［電話設定］－［内線設定］を参照してください。
③通話が終わったら、ハンドセットを置きます。

<初期値>

内線番号	内線設定画面
1 ～ 2	アナログ端末
3 ～ 7	IP 端末

内線転送

外の相手との電話を本商品の他の電話機ポートに接続された電話機、ひかり電話用無線IP端末など、LANポートに接続されたIP端末などに取りつぎます。

①通話中の外の相手の方に待っていただくように伝え、フッキング（※1）します。
②呼び出す電話機などの内線番号（「1 ～ 9」、「10 ～ 99」の 1 ～ 2 桁）をダイヤルします。
※内線番号は変更できます。詳しくは、「機能詳細ガイド」の「ひかり電話の使いかた」の［電話設定］－［内線設定］を参照してください。
③呼び出された方が応答したら、転送することを伝えます。
④ハンドセットを置いて転送を実行します。

<初期値>

内線番号	内線設定画面
1 ～ 2	アナログ端末
3 ～ 7	IP 端末

（※ 1）フッキングとは
電話機のフックスイッチを押すことです。1 秒以上押し続けると電話が切れることがあります。コードレス電話機や多機能電話機などをお使いのときは、キャッチボタン（またはフックボタン、フラッシュボタンなど）を押します。

- 同時に利用できる内線通話・内線転送はどちらか 1 通話です。
- 内線番号を押してすぐに発信させたい場合は、番号に続けて「#」（シャープ）を押してください。
- 内線転送で、転送先の方が応答する前に外の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置くと、着信音が鳴ります（呼び返し）。ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方とお話しできます。
- ひかり電話が使用できない場合は、電話機からの設定および内線通話がご利用になれません。

発信者番号の通知

発信者番号通知とは、相手先にこちらの電話番号を通知する機能です。
発信者情報（番号）を通知するかどうかは相手先の電話番号の前に「184」（通知しない）または「186」（通知する）をつけて、通知するかしないかを通話ごとに指定できます。

割込音通知

ダブルチャネル／複数チャネルでのお話し中や、内線通話中に、かかってきた電話に出ることができます。

- アナログ端末のみで利用できる機能です。

着信番号の設定

電話機ごとに、着信させる電話番号を個別に設定することができます。複数の電話機に同じ電話番号を設定すれば、一斉に電話機を呼び出すことができます。

着信鳴り分け

内線用と外線用で着信音を変えたい場合や電話番号によって着信音を変えたい場合に着信音を変更することができます。

- 着信音選択で「SIR」を選択した場合、電話機のメロディ着信機能が正常に動作しない場合があります。その場合は、本商品の着信音選択を「IR」に設定するか、電話機を通常の着信音に設定してください。
- アナログ端末のみで利用できる機能です。

モデムダイヤルイン

モデムダイヤルイン対応の電話機を接続して、1台の電話機で複数の電話番号を使い分けることができます。

- モデムダイヤルイン対応の電話機などが必要です。操作方法は、ご利用される機器の取扱説明書などを参照してください。
- アナログ端末のみで利用できる機能です。

優先着信ポート

本商品の2つの電話機ポートにそれぞれアナログ端末を接続している場合、優先して着信する電話機ポートを設定することができます。
優先着信ポートをご利用になる場合、IP端末はご利用になれません。

【電話機1ポートを優先着信ポートに設定した場合】

※ ダブルチャネル／複数チャネルをご利用の場合、電話機1ポートが通話中にかかってきた電話は、電話機2ポートにのみ着信します。

※ キャッチホンサービスをご利用の場合は、電話機1ポートが通話中であっても電話機2ポートには着信しません。通話中の電話機1ポートにキャッチホンの「プップッ・・・」という割込音が聞こえます。

- 優先着信ポートを有効に設定した場合、電話機 1、2 ポートを無効に設定できません。電話機 1、2 ポートを無効に設定する場合は、優先着信ポートの設定を無効にしてください。
- 電話機 1、2 ポートで同一の着信番号が 1 つの場合、優先着信ポートと指定着信機能を合わせてご利用になるには、先に指定着信機能の設定を行ってください。指定着信機能の設定では、「指定なし着信」にチェックしてください。
- 優先着信ポートを有効に設定した場合、IP 端末はご利用になれません。IP 端末をご利用になる場合は、優先着信ポートの設定を無効にしてください。
- 優先着信ポートを有効に設定した場合、割込音通知はご利用になれません。割込音通知をご利用になる場合は、優先着信ポートの設定を無効にしてください。

指定着信機能

相手の方が電話をかけるとき、電話番号に続けて指定着信番号をダイヤルすることにより、特定のアナログポートに接続された端末を呼び出すことができます。

- アナログ端末のみで利用できる機能です。
- 詳しくは、「機能詳細ガイド」の「ひかり電話の使いかた」の［ひかり電話のさまざまな使いかた］を参照してください。
- 指定着信番号で着信した場合には、キャッチホンはご利用になれません。
- マイナンバー／追加番号をご利用の場合でも、指定着信機能をご利用になれる番号は 1 つだけです。
- 指定着信番号は 0 ～ 9 の任意の数字で、最大 19 桁となります。
- 指定着信番号が発信可能な電話回線は、ISDN、ひかり電話、携帯電話となります。なお、携帯電話からの指定着信番号発信の可否は、各事業者により異なります。
- ひかり電話から指定着信番号を発信した場合は、ひかり電話以外の回線や NTT 東日本／NTT 西日本のひかり電話提供エリア外へ指定着信させることはできません。

ひかり電話の付加サービス

キャッチホン

お話し中でも、かかってきた電話に出ることができます。ご使用になるには事前にキャッチホンのご契約が必要となります。

1 お話し中に「プップッ ･･･」という割込音が聞こえる

2 相手の方に他から電話がかかってきたことを伝え、フッキング（※1）する
最初に話していた方との通話は保留されます。

3 あとからかけてきた方とお話しする
最初に話していた方には保留音が流れます。

4 通話終了後にハンドセットを置く
着信音が鳴ります。ハンドセットを取りあげて最初に話していた方とお話しをしてください。
※ フッキングでも切り替えができます。

（※ 1）フッキングとは
電話機のフックスイッチを押すことです。1 秒以上押し続けると電話が切れることがあります。コードレス電話機や多機能電話機などをお使いのときは、キャッチボタン（またはフックボタン、フラッシュボタンなど）を押します。

キャッチホンサービスおよび通話中の着信について

ご契約の有無	着信側	発信側
キャッチホンのご契約がある場合	上記のキャッチホン動作をします。（注 1）	呼び出し音が聞こえます。
キャッチホンとダブルチャネル／複数チャネルの両方のご契約がある場合	2 チャネルとも通話中のとき、上記のキャッチホン動作をします。（注 1） なお、1 チャネルのみ通話中の状態で、新たにかかってきた電話を通話中端末で出たい場合は、割込音通知を「使用する」に設定（※ 1）してください。（注 2）	呼び出し音が聞こえます。（注 3）
ダブルチャネル／複数チャネルのご契約がある場合	1 チャネルのみ通話中の状態で、新たにかかってきた電話を通話中端末で出たい場合は、割込音通知を「使用する」に設定（※ 1）してください。（注 2）	呼び出し音が聞こえます。（注 3）
キャッチホン、ダブルチャネル／複数チャネルのご契約がない場合	通話中の通話を継続します。（注 4）	お話し中音が聞こえます。（注 4）

（※1）割込音通知は、電話機から設定できます。

（注1）キャッチホン契約の場合、「割込音通知」設定にかかわらず、キャッチホンの「プップッ…」という割込音が聞こえます。

（注2）1チャネルのみ通話中の状態で、新たに電話がかかってきた場合、本商品に接続された別の電話機でも、かかってきた電話に出ることができます。

（注3）1チャネルのみ通話中の状態で、新たに電話がかかってきて、本商品に接続された別の電話機で着信しないとき、お話し中の電話機が割込音通知を「使用しない」に設定されていると、発信者側にお話し中音が聞こえます。

（注4）内線で通話中の場合は、お話し中の電話機が割込音通知を「使用する」に設定されていると、「プップッ…」という割込音が聞こえます。このとき、発信者側には呼び出し音が聞こえます。

- キャッチホンをご利用いただくにはキャッチホンのご契約が必要です。
- ひかり電話を B フレッツでご利用の場合は、キャッチホンとダブルチャネル／複数チャネルのサービスを同時にご契約いただくことはできない場合があります。
- キャッチホンやダブルチャネル／複数チャネルで、先にかかってきた電話とお話し中にかかってきた電話とを切り替えて通話しているときに、一方の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置くと、着信音が鳴ります（呼び返し）。ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方とお話しできます。
- ファクス通信中はキャッチホンの動作はしません。ファクス通信中に着信があった場合、発信者側にはお話し中音が聞こえます。
- ダブルチャネル／複数チャネルで割込音通知を「使用する」に設定していても、ファクス通信中の電話機には割込音通知は動作しません。
別の電話機で着信しない場合、発信者側にはお話し中音が聞こえます。

ナンバー・ディスプレイ

着信があった場合、発信者側の電話番号をナンバー・ディスプレイ対応の電話機やファクスに表示させることができます。電話番号が通知されない場合は、その理由が通知されます。
かけてきた方の電話番号を確認してから、電話に出ることができます。
ご使用になるには事前にナンバー・ディスプレイのご契約と下記の設定が必要になります。

かけてきた相手の電話番号が通知される

●必要な設定
①本商品にナンバー・ディスプレイを使用する設定を行います。（☛ 裏面）
※初期値は「使用する」に設定されています。ナンバー・ディスプレイをご契約でない場合やナンバー・ディスプレイに対応していない電話機を接続する場合は「使用しない」に設定してください。
②電話機ポートに、ナンバー・ディスプレイ対応の電話機を接続します。
③接続した電話機のナンバー・ディスプレイの設定を行います。

- ナンバー・ディスプレイの機能をご利用になるには、ID マーク、cID マーク、ND マークのついたナンバー・ディスプレイ対応の電話機が必要です。
- ナンバー・ディスプレイサービスをご利用になる場合は、ナンバー・ディスプレイサービスのご契約が必要です。
- 電話機によっては、発信者番号などが正しく表示されないことがあります。
- 電話機の表示内容は、お使いの機器によって異なります。

裏面につづく

表面のつづき

キャッチホン・ディスプレイ

お話し中に着信があった場合、発信者の電話番号をキャッチホン・ディスプレイ対応の電話機やファクスに表示させることができます。電話番号が通知されない場合は、その理由が通知されます。
あとからかけてきた方の電話番号を確認してから、電話に出ることができます。
ご使用になるには事前に下記のご契約と設定が必要になります。

	必要なご契約	必要な設定
ナンバー・ディスプレイとキャッチホンを組み合わせてご利用になる場合	・ナンバー・ディスプレイ ・キャッチホン	・ナンバー・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイを「使用する」に設定する
ナンバー・ディスプレイと割込音通知を組み合わせてご利用になる場合	・ナンバー・ディスプレイ ・ダブルチャネル／複数チャネル	・ナンバー・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイを「使用する」に設定する ・割込音通知を「使用する」に設定する
ナンバー・ディスプレイとキャッチホン、割込音通知を組み合わせてご利用になる場合	・ナンバー・ディスプレイ ・ダブルチャネル／複数チャネル ・キャッチホン	

※ ナンバー・ディスプレイ、割込音通知の初期値は「使用する」に設定されています。キャッチホン・ディスプレイの初期値は「使用しない」に設定されています。

- キャッチホン・ディスプレイの機能をご利用になるには、ⅾⅰマークのついたキャッチホン・ディスプレイ対応の電話機が必要です。
- キャッチホン・ディスプレイの機能をご利用になるには、ナンバー・ディスプレイとキャッチホン・ディスプレイの両方を「使用する」に設定してください。
  ナンバー・ディスプレイが「使用しない」になっているとご利用になれません。

ダブルチャネル／複数チャネル

1台の電話でお話し中の場合でも本商品に接続された別の電話機で通話することができます。
ご使用になるには事前にダブルチャネル／複数チャネルのご契約が必要となります。

※ お話し中の電話機でも、かかってきた電話に出ることができます。
「キャッチホンサービスおよび通話中の着信について」（☛表面）を参照してください。

マイナンバー／追加番号

本商品に接続された電話機を別々の電話番号で受けたいときなど、複数の電話番号を持つことができます。
ご使用になるには事前にマイナンバー／追加番号のご契約が必要となります。

※ 鳴り分けには電話機からの設定が必要です。

電話機からひかり電話の設定をする

設定例

〈設定例：電話機 1 ポートの電話機を「ナンバー・ディスプレイを使用しない」に設定する〉

1 ハンドセットを取りあげる
「ツー」という音を確認します。

2 電話機のダイヤルボタンを
「⊛⊛⊛⑨⑨①⊛⑨①⊛②##」と押す

設定が終了すると、「設定が完了しました。」と音声ガイダンスが流れます。

3 ハンドセットを置く

設定一覧

【ひかり電話共通設定】（⊛⊛⊛⑨⓪）　※下線＿＿＿は、初期値です。

機能番号	開始操作	⊛	機能番号	⊛	設定値・設定内容	終了操作
00	音声優先モード					
	⊛⊛⊛⑨⓪	⊛	⓪⓪	⊛	①：使用しない ②：優先 ③：最優先	##
01	優先着信ポート ※１※２					
	⊛⊛⊛⑨⓪	⊛	⓪①	⊛	①：電話機 1 ②：電話機 2 ③：無効	##
02	アナログポート無効化 ※１※２					
	⊛⊛⊛⑨⓪	⊛	⓪②	⊛	①：無効 ②：有効	##
	※無効に設定する場合は、電話機 1 ポートから操作すると、電話機 2 ポートが無効に設定されます。電話機 2 ポートから操作すると、電話機 1 ポートが無効に設定されます。 ※有効に設定する場合は、電話機 1 ポート、電話機 2 ポートのどちらから操作しても、両方の電話機ポートが有効に設定されます。					

※1. 設定する場合は、「電話機からの設定に関する注意事項」を参照してください。
※2. 優先着信ポートとアナログポート無効化は連続して設定できません。

【内線設定（アナログ端末）】（⊛⊛⊛⑨⑨）

●「内線設定（アナログ端末）」では、電話機 1 ポート、電話機 2 ポートごとに設定が必要です。
電話機 1 ポートの設定→ポート番号①を押す
電話機 2 ポートの設定→ポート番号②を押す

機能番号	開始操作	ポート番号	⊛	機能番号	⊛	設定値・設定内容	終了操作
91	ナンバー・ディスプレイ						
	⊛⊛⊛⑨⑨	①または②	⊛	⑨①	⊛	①：使用する ②：使用しない	##
92	モデムダイヤルイン						
	⊛⊛⊛⑨⑨	①または②	⊛	⑨②	⊛	①：使用する ②：使用しない	##
93	割込音通知 ※１						
	⊛⊛⊛⑨⑨	①または②	⊛	⑨③	⊛	①：使用する ②：使用しない	##
94	着信番号 ※１						
	⊛⊛⊛⑨⑨	①または②	⊛	⑨④	⊛	（着信番号）	##
	※複数の電話番号のうち、着信番号を 1 つの電話番号（通知番号）に設定する場合は、通知番号の設定を先に行ってください。 ※複数の番号を設定する場合は、「⊛（着信番号）」を繰り返して設定します。						
95	指定着信機能 ※１						
	⊛⊛⊛⑨⑨	①または②	⊛	⑨⑤	⊛	（着信番号）⊛（指定着信番号）	##
96	キャッチホン・ディスプレイ ※２						
	⊛⊛⊛⑨⑨	①または②	⊛	⑨⑥	⊛	①：使用する ②：使用しない	##
97	ダイヤル桁間タイマ						
	⊛⊛⊛⑨⑨	①または②	⊛	⑨⑦	⊛	④：４秒 ⑤：５秒 ⑥：６秒 ⑦：７秒 ⑧：８秒	##
98	エコーキャンセラ						
	⊛⊛⊛⑨⑨	①または②	⊛	⑨⑧	⊛	①：使用する ②：使用しない	##
00	通知番号 ※３						
	⊛⊛⊛⑨⑨	①または②	⊛	⓪⓪	⊛	（通知番号）	##
01	内線番号 ※４						
	⊛⊛⊛⑨⑨	①または②	⊛	⓪①	⊛	（内線番号）	##
	※初期値は、電話機 1 ポート：1、電話機 2 ポート：2 です。						
02	着信音選択						
	⊛⊛⊛⑨⑨	①または②	⊛	⓪②	⊛	（着信番号）⊛ ①：IR ②：SIR	##
	※ 初期値は、外線用：IR、内線用：SIR です。 内線用の着信音は電話機から設定できません。						

※1. 設定する場合は、「電話機からの設定に関する注意事項」を参照してください。
※2. ナンバー・ディスプレイが「使用する」に設定されている場合に設定できます。
※3. 通知番号に設定した電話番号は、着信番号に設定されます。
※4. 内線番号の設定は既存の内線番号には設定できません。（初期値：1～7）

電話機からの設定に関する注意事項

- 電話機から設定する場合は、電話機の電話回線ダイヤル種別を「PB」に設定してください。（「PB」にできない電話機からは、設定できません。）電話機の電話回線ダイヤル種別の設定方法は、電話機の取扱説明書などを参照してください。
- 設定を中止するにはハンドセットを置いてください。
- 間違った番号をダイヤルすると、「ピピ、ピピ」とエラー音が聞こえるか、「設定に失敗しました。再度設定してください。」と音声ガイダンスが流れます。いったんハンドセットを置いて、初めから設定をやり直してください。
- 設定を間違えた場合や中止した場合は、設定が無効になります。初めから設定をやり直してください。
- 設定する電話機ポートが使用中の場合は、いったん使用が終了したあと、次の発着信から設定が有効になります。
- 1台の電話機で設定中に2台目の電話機から設定することはできません。
- 本商品のファームウェアの更新中や、本商品の再起動を行っている場合、当社のひかり電話設備の工事中、他の設定を実行中は、本商品の設定は行えません。
- 電話機からの設定を行うと、ひかり電話の通話や内線通話、着信音（着信中のナンバー・ディスプレイ表示など）、通信が切断される場合があります。
- ひかり電話が使用できない場合は、電話機からの設定および内線通話がご利用になれません。
- ダイヤルボタンを押す間隔が30秒以上あくと、設定が中止されます。
- 優先着信ポート
  - ・優先着信ポートを設定すると、自動的に次のように設定されます。
    電話機1、2ポート：「有効」に設定されます。
    　　　　　　　　　「割込音通知」は「使用しない」に設定されます。
    すべてのIP端末　：「無効」に設定されます。
  - ・次の場合は「設定に失敗しました。再度設定してください。」とガイダンスが流れ、優先着信ポートの設定ができません。
    ① 電話機1、2ポートで同じ着信番号が設定されていない場合
    ② 電話機1、2ポートで同じ着信番号が1つであり、指定着信番号が設定されていて、「指定なし着信」が「無効」に設定されている場合
- アナログポート無効化
  優先着信ポートを有効に設定した場合、アナログポート無効化は設定できません。アナログポート無効化の設定を行うと「設定に失敗しました。再度設定してください。」とガイダンスが流れます。
  アナログポート無効化の設定を行う場合は、優先着信ポートの設定を無効にしてください。
- 割込音通知
  優先着信ポートを有効に設定した場合、割込音通知は設定できません。割込音通知の設定を行うと「設定に失敗しました。再度設定してください。」とガイダンスが流れます。
  割込音通知をご利用になる場合は、優先着信ポートの設定を無効にしてください。
- 着信番号
  - ・着信番号を設定すると、着信番号に設定された電話番号と通知番号に設定されている電話番号が着信する設定になります。それ以外の電話番号は、着信しない設定になります。

    <複数の電話番号を着信番号として設定するには>

    複数の電話番号を着信番号として設定する場合は、「⊛（着信番号）」を繰り返して設定してください。
    （例）電話機1ポートに着信番号「03○○○○1111」「03○○○○2222」を設定する場合

  - ・通知番号に設定されていない着信番号に指定着信番号が設定されている場合、着信番号を設定すると、「設定に失敗しました。再度設定してください。」とガイダンスが流れ、着信番号の設定ができません。
  - ・着信番号の設定で着信番号を設定しなかった場合は、通知番号に指定された電話番号以外は着信しない設定になります。
    （例）ダイヤルボタンを「⊛⊛⊛⑨⑨①⊛⑨④⊛##」と押した場合
- 指定着信機能
  - ・指定着信番号を設定すると、指定着信機能は「使用する」に設定されます。「指定なし着信」は「無効」（指定着信番号なしの着信は着信しない）に設定されます。
  - ・指定着信番号は、電話機1、2ポートで1つの番号でのみ使用できます。
  - ・指定着信番号を設定すると、その前に設定された指定着信番号は無効になります。
  - ・次の場合は「設定に失敗しました。再度設定してください。」とガイダンスが流れ、指定着信番号の設定ができません。
    ①電話機1、2ポートで同じ着信番号が1つであり、優先着信ポートが設定されている場合
    ②着信番号に設定していない電話番号に指定着信番号を設定した場合
  - ・指定着信機能の設定で指定着信番号を設定しなかった場合は、指定着信機能は「使用しない」に設定されます。
    （例）ダイヤルボタンを「⊛⊛⊛⑨⑨①⊛⑨⑤⊛（着信番号）⊛##」と押した場合

パソコンからの設定について

本商品の設定変更はパソコンからでも可能です。
本商品にお手持ちのパソコンを接続後にWebブラウザを起動して、Webブラウザのアドレス欄に「http://ntt.setup/」もしくは本商品のIPアドレス「http://192.168.1.1/」（工場出荷時）を入力してください。必要に応じて設定変更してください。
設定に関する詳細は機能詳細ガイドを参照してください。

【設定画面イメージ】

ひかり電話対応ホームゲートウェイ

RT-400NE

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本紙には、あなたや他の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本紙を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

本紙内のマーク説明

表示	説明
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

■ お守りいただきたい内容を次の図記号で説明しています。

⚠記号は、注意事項を示しています。

注意　発火注意　感電注意

⃠記号は、してはいけない内容を示しています。

禁止　火気禁止　風呂等での使用禁止　分解禁止　水ぬれ禁止　ぬれ手禁止

●記号は、実行しなければならない内容を示しています。

電源プラグを抜け

ご使用にあたって

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

- ご使用の際は「最初にお読みください」（別紙）にしたがって正しい取り扱いをしてください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用になれません。
  This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や万一本商品に登録された情報内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いします。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となり、また事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 取扱説明書（「安全にお使いいただくために必ずお読みください」〈本紙〉、「最初にお読みください」〈別紙〉、「ひかり電話の使いかた」〈別紙〉、「故障かな？と思ったら」〈別紙〉）に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 取扱説明書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申し付けください。
- 取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- 本商品の電話機ポートは、加入電話の仕様とは完全に一致していないため、接続される通信機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- 停電時には本商品は使用できません。電源が復旧したあとは、動作を確実にするため、一度電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いた後、10 秒以上たってからもう一度差し込んでください。
- 本商品に搭載されているソフトウェアの解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。

【返却される場合の留意事項】
本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータ流出などによる不測の損害を回避するために、本商品を返却される際には、「最初にお読みください」（別紙）を参照して、本商品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。

⚠警　告

設置場所

- **風呂、シャワー室への設置禁止**
  風呂場やシャワー室などでは使用しないでください。
  漏電して、火災・感電の原因となります。
- **水のかかる場所への設置禁止**
  水のかかる場所で使用しないでください。
  漏電して、火災・感電の原因となります。

- **本商品や電源アダプタ（電源プラグ）、電話機コードのそばに、水や液体の入った花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品や電源アダプタ（電源プラグ）、電話機コードのモジュラープラグに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。**
- **本商品や電源アダプタ（電源プラグ）、電話機コードを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。**
  - 屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所
  - 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所
  - 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかる恐れがある場所
  - ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所
  - 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所
- **自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くに置かないでください。**
  本商品に専用無線 LAN カード（SC-40NE/SC-40NE「2」）を取り付けてご利用の場合は、自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くに置かないでください。本商品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。

こんなときは

- **発煙した場合**
  万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプタ（電源プラグ）、電話機コードをそれぞれ抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

- **水が装置内部に入った場合**
  万一、本商品やケーブルの内部に水などが入った場合は、すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると漏電して、火災・感電の原因となります。
- **異常音がしたり、本商品が熱くなっている場合**
  本商品から異常音がしたり、本商品本体が熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

- **異物が装置内部に入った場合**
  本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。
  そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
  特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- **破損した場合**
  万一、落としたり、破損した場合は、すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

- **電源アダプタの取り扱い注意**
  付属の電源アダプタ以外を使用したり、付属の電源アダプタを他の製品に使用したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
  また、電源アダプタに物を載せたり、掛けたりしないでください。過熱し、火災・感電の原因となることがあります。

- **電源アダプタの設置の注意**
  電源アダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。過熱し、火災や破損の原因となることがあります。
  また、電源アダプタ本体を宙吊りに設置しないでください。
  電源プラグと電源コンセント間に隙間が発生し、ほこりによる火災が発生する可能性があります。
  電源アダプタ（電源プラグ）は電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
- **電源コードが傷んだ場合**
  電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

- **電源コードの取り扱い注意**
  付属の電源コード以外を使用したり、付属の電源コードを他の製品に使用したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
  また、電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。火災・感電の原因となります。
  重い物を載せたり、加熱したりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

禁止事項

- **延長コード利用の禁止**
  電源アダプタ（電源プラグ）のコードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。

- **たこ足配線の禁止**
  本商品の電源コードは、たこ足配線にしないでください。たこ足配線にするとテーブルタップなどが過熱・劣化し、火災の原因となります。

⚠警　告

- **商用電源以外の使用禁止**
  AC100 ± 10V（50/60Hz）の商用電源以外では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。
  差込口が 2 つ以上ある壁などの電源コンセントに他の電気製品の電源アダプタ（電源プラグ）を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因となります。
- **本商品は家庭用の電子機器として設計されております。人命に直接かかわる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。**
- **分解改造の禁止**
  本商品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- **ぬらすことの禁止**
  本商品や電源アダプタ（電源プラグ）、ケーブル、電話機コードのモジュラープラグに水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。漏電して火災・感電の原因となります。
  また、電話機コードのモジュラープラグがぬれた場合は、乾いても、その電話機コードを使わないでください。
- **ぬれた手での操作禁止**
  ぬれた手で本商品や電源アダプタ（電源プラグ）、ケーブルを操作したり、接続したりしないでください。感電の原因となります。

- **本商品の内部や周囲でエアダスターやスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。引火による爆発、火災の原因となる場合があります。**

その他のご注意

- **異物を入れないための注意**
  本商品やケーブルの上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな貴金属を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。
- **本商品の拡張カードスロットの上にコインなどの小さな物を置かないでください。重みで拡張カードスロットのカバーが開き、本商品の中に入った場合、火災・感電の原因となります。**

- **航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。**

- **本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカなどが誤動作するなどの原因となることがあります。**
  また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。

- **本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生する恐れがあります。**

⚠注　意

設置場所

- **火気のそばへの設置禁止**
  本商品やケーブル類、電話機コード、電源アダプタを熱器具に近づけないでください。ケースやケーブルの被覆などが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- **温度の高い場所への設置禁止**
  直射日光の当たるところや、温度の高いところ（40℃以上）、発熱する装置のそばに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

- **温度の低い場所への設置禁止**
  本商品を製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。

- **湿度の高い場所への設置禁止**
  風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところ（湿度 80%以上）では設置および使用はしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

- **油飛びや湯気の当たる場所への設置禁止**
  調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- **不安定な場所への設置禁止**
  ぐらついた台の上や傾いたところ、振動、衝撃の多い場所など、不安定な場所に置かないでください。
  また、本商品の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- **本商品を逆さまに置かないでください。**
- **通風孔をふさぐことの禁止**
  本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
  - 横向きに寝かせる
  - 収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
  - じゅうたんや布団の上に置く
  - テーブルクロスなどを掛ける
  - 毛布や布団をかぶせる
- **横置き・重ね置きの禁止**
  本商品を横置きや重ね置きしないでください。横置きや重ね置きすると内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- **屋外には設置しないでください。屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。**
- **塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。故障の原因となることがあります。**

⚠注　意

- **温度変化の激しい場所（クーラーや暖房機のそばなど）に置かないでください。本商品やケーブルの内部に結露が発生し、火災・感電の原因となります。**

- **本商品を壁に取り付けるときは、本商品の重みにより落下しないようしっかりと取り付け設置してください。落下して、けが・破損の原因となることがあります。**

禁止事項

- **乗ることの禁止**
  本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。

- **運用中、本商品は発熱しますので、本商品には長時間触れないでください。低温やけどの原因となることがあります。**

電源

- **プラグの取り扱い注意**
  電源アダプタ（電源プラグ）は電源コンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
  電源アダプタ（電源プラグ）の金属部に金属などが触れると火災、感電の原因となります。
- **本商品の電源アダプタ（電源プラグ）を抜き差しをする場合は、電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いたら、10 秒以上あけてから差し込んでください。**

- **電源アダプタ（電源プラグ）の清掃**
  電源アダプタ（電源プラグ）と電源コンセントの間のほこりは、定期的（半年に 1 回程度）に取り除いてください。火災の原因となることがあります。
  清掃の際は、必ず電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いてください。火災・感電の原因となることがあります。
- **長期不在時の注意**
  長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いてください。

- **拡張カードの抜き差しは、本商品の電源を切った状態で行ってください。本商品および取り付けたカードが故障することがあります。**

その他のご注意

- **雷のときの注意**
  落雷の恐れのあるときは、電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。
  落雷時に、火災、感電、故障の原因となることがあります。
  雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。

- **火災・地震などが発生した場合、本商品の状態を確認し、異常が認められた場合には当社のサービス取扱所までご連絡ください。装置故障の恐れがあります。**
- **「最初にお読みください」（別紙）にしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。**

お願い

設置場所

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のようなところへの設置は避けてください。
  - ほこりや振動が多い場所
  - 気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
  - ラジオやテレビなどのすぐそばや、強い磁界を発生する装置が近くにある場所
  - 特定無線局や移動通信体のある屋内
  - 盗難防止装置など 2.4GHz 周波数帯域を利用している装置のある屋内
  - 高周波雑音を発生する高周波ミシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 本商品は、縦置きの場合は縦置き／壁掛け共用スタンドを取り付けて設置してください。
  また、壁掛け設置をする場合には、付属の壁掛け設置用ネジを使用し、縦置き／壁掛け共用スタンドの底面が壁側になるように固定し、本商品の背面が下になるように設置してください。
  転倒、落下により、けが、故障の原因となることがあります。
- 本商品を電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）
  - 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります。（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。）
  - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 本商品と無線 LAN 端末の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。1m 以上離してお使いください。
- 本商品とコードレス電話機や電子レンジなどの電波を放射する装置との距離が近すぎると通信速度が低下したり、データ通信が切れる場合があります。また、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、発信・着信が正しく動作しない場合があります。このような場合は、お互いを数メートル以上離してお使いください。
- 本商品の隙間から虫が入ると、故障の原因となることがあります。
  - 厨房や台所などに設置するときは、虫が入らないようにご注意ください。

禁止事項

- 動作中にケーブル類が外れたり、接続が不安定になると誤動作の原因となり、大切なデータを失うことがあります。動作中は、コネクタの接続部には絶対に触れないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品は家庭用の電子機器として設計されております。本商品にパソコンなどの電子機器を非常に多く接続し、通信が集中した場合に、本商品が正常に動作できない場合がありますのでご注意ください。

日頃のお手入れ

- 本商品のお手入れをする際は、安全のため必ず電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜いて行ってください。
- 汚れたら、乾いた柔らかい布でふき取ってください。汚れのひどいときは、中性洗剤を含ませた布でふいたあと、乾いた布でふき取ってください。化学ぞうきんの使用は避けてください。
  ただし、コネクタ部分はよくしぼった場合でもぬれた布では、絶対にふかないでください。
  ベンジン、シンナーなどの有機溶剤、アルコールは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因となることがあります。
- 本商品に殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。変形や変色の原因となることがあります。

ご利用前の注意事項

通信に関する注意事項

- お客様宅内での接続環境により、最大通信速度が得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。
- インターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入および情報搾取などの危険が増えます。必要に応じて、お客様のパソコンにファイアウォールのソフトウェアをインストールするなどの対応をお願いいたします。

電話機能に関する注意事項

- ひかり電話をご利用いただくためには、ひかり電話サービス契約が必要です。
- 本商品の電源が入っていない場合は、ひかり電話をご利用いただくことはできません。
- ひかり電話でファクスやアナログモデム通信を行った場合、あるいは音声ガイドなどで通話中にプッシュ信号の入力が必要な場合は、通信に失敗することがあります。通信が失敗した場合でも、失敗するまでの通信に対して使用料金がかかります。
- ひかり電話や映像コンテンツの視聴などを同時に行い、本商品に負荷がかかった場合に、映像コンテンツの視聴に影響を及ぼす可能性があります。
- お客様のご利用環境によっては、ひかり電話の通話が安定しない可能性があります。
- ひかり電話使用中に本商品の電源が切れた場合、通話が切断されます。また、再起動中、バージョンアップ中は通話ができません。
- ひかり電話使用中および使用後一定時間は、「無線 LAN 簡単セットアップ」での設定が行えない場合があります。
  ひかり電話使用終了後一定時間たってから設定を行ってください。
- ひかり電話使用中および使用後一定時間は、「Web 設定」などでの本商品の再起動を伴う操作は行えない場合があります。その場合は、ひかり電話使用終了後一定時間たってから、再度操作を行ってください。
- 「Web 設定」や「らくらくスタートボタン」からの設定、電話機からの設定により、ひかり電話の通話や内線通話、着信音（着信中のナンバー・ディスプレイ表示など）、通信が切断される場合があります。
- 「Web 設定」、電話機からの設定により、ひかり電話に対応した IP 端末やパソコンなどの通信が切断される場合があります。設定を変更する場合は、通信を終了してから行ってください。
- 本商品に接続した電話機の ACR 機能・LCR 機能または 0036、0039 など付与機能がオンの場合、ひかり電話が発信できない場合があります。ACR 機能・LCR 機能または 0036、0039 など付与機能をオフにしてご利用ください。（設定方法などはお使いの電話機の取扱説明書などを参照してください。）
- 本商品は、ファームウェアを常に最新の状態に保つため、最新のファームウェアが確認されると、あらかじめ設定された時間帯にあわせて、自動的にファームウェアの更新を行います。ファームウェアの更新機能の詳細については、「機能詳細ガイド」の「機能詳細説明」の［その他の機能］－［ファームウェア更新］よりご確認ください。なお、ファームウェアの自動更新について、以下の点にご注意ください。
  - ひかり電話使用中および使用後一定時間は、本商品のファームウェアの更新が行われない場合があります。その場合は、使用後一定時間たってからファームウェアの更新を行ってください。
  - ファームウェアの更新中（1 分程度）は、ひかり電話がご利用になれません。緊急通報などもご利用になれませんのでご注意ください。
  - ファームウェアの更新中（1 分程度）は、すべての接続が切断されます。インターネットや映像コンテンツ視聴などの各サービスをご利用中に、ファームウェアの更新が実行される場合がありますので、ご注意ください。
  - ファームウェアの自動更新が実行されると、ご利用中のインターネットや映像コンテンツ視聴などの各サービスが中断される場合があります。ファームウェアの更新が終了するまでしばらくお待ちください。

お客様情報に関する注意事項

- 本商品は、お客様固有のデータを登録または保持可能な商品です。本商品内のデータが流出すると不測の損害を受ける恐れがありますので、データの管理には十分ご注意ください。
- 本商品を返却される場合は、本商品を初期化することにより、本商品内のデータを必ず消去してください。
- 本商品の初期化は、「最初にお読みください」（別紙）に記載された初期化方法の手順にしたがって実施してください。

有線 LAN に関する注意事項

- 有線 LAN の規格値は、本商品と同等の構成を持った機器との通信を行ったときの理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

無線 LAN に関する注意事項

- 無線 LAN の規格値は、本商品と同等の構成を持った機器との通信を行ったときの理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
- 無線 LAN の伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件（通信距離、障害物・電子レンジなどの電波環境要素、使用するパソコンの性能、ネットワークの使用状況など）により大きく変動します。
- IEEE802.11b、IEEE802.11g および IEEE802.11n を使用する機器が混在している場合は、IEEE802.11n を使用する機器のスループットが著しく下がることがあります。
- IEEE802.11n 通信を行うためには、無線 LAN 端末の暗号化を「なし」、「WPA-PSK（AES）」または「WPA2-PSK（AES）」（推奨）に設定する必要があります。

電波に関するご注意
（SC-40NE/SC-40NE「2」取り付け時にお読みください）

無線 LAN 製品の電波に関するご注意

本商品は、2.4GHz 帯域の電波を使用しています。
この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される移動体識別用構内無線局および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生し、何かお困りのことが起きた場合には、「故障かな？と思ったら」（別紙）に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

- 本商品(*)は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
  - 強い磁界、静電気、電波障害が発生するところ（電子レンジ付近など）
  - 金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む）の部屋
  - 異なる階の部屋同士
- 本商品(*)と同じ無線周波数帯の無線機器が、本商品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。
- 本商品(*)をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 本商品(*)は、技術基準適合認証を受けていますので、以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
  - 本商品(*)を分解／改造すること
- 本商品(*)は、他社無線 LAN カードやパソコン内蔵の無線との動作を保証するものではありません。
- 本商品(*)は 2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および OFDM 方式を採用しており、想定干渉距離は 40m です。

本商品(*)に表示した「2.4 DS/OF 4 ▬ ▬ ▬」は、次の内容を示します。

2.4	使用周波数帯域	2.4GHz 帯
DS/OF	変調方式	DS-SS および OFDM 方式
4	想定干渉距離	40m 以下
▬ ▬ ▬	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であること

※「本商品(*)」はここでは、SC-40NE/SC-40NE「2」取り付け時を示します。

無線 LAN 製品ご使用時における セキュリティに関するご注意
（SC-40NE/SC-40NE「2」取り付け時にお読みください）

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティの仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定などについて、ご不明な点があれば、「故障かな？と思ったら」（別紙）に記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

セキュリティ対策を行わず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

ひかり電話対応ホームゲートウェイ

RT-400NE

故障かな？と思ったら

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まず本紙を読んで対処してください。

設置に関するトラブル

本商品のご利用方法に合わせてどこまで設置、設定できているのか現在の症状をご確認のうえその原因と対策を参照してください。

本商品前面の電源ランプは緑点灯していますか？ →いいえ（a 参照）
↓はい
本商品前面のアラームランプは消灯していますか？ →いいえ（b 参照）
↓はい
本商品前面の ACT ランプは緑点灯していますか？ →いいえ（c 参照）
↓はい
本商品前面の登録ランプは緑点灯していますか？ →いいえ（d 参照）
↓はい
本商品前面のひかり電話ランプが緑点灯していますか？ ※ →いいえ（e 参照）
↓はい
ひかり電話が使えますか？ ※ →いいえ（f 参照）
↓はい
本商品背面の LINK ランプは緑点灯していますか？ →いいえ（g 参照）
↓はい
パソコンの IP アドレスが設定されていますか？ →いいえ（h 参照）
（IP アドレスの確認方法は、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の［「Web 設定」の使いかた］の「パソコンのネットワークの設定」を参照してください。）
↓はい
Web ブラウザで本商品の「Web 設定」ページが表示されますか？ →いいえ（i 参照）
↓はい
設定後、本商品前面の PPP ランプが点灯していますか？ →いいえ（j 参照）
↓はい
インターネットに接続できましたか？ →いいえ（k 参照）
↓はい
上記以外の症状が発生していますか？ →はい（l 参照）

※ひかり電話をご利用いただくためには、ひかり電話サービス契約が必要です。

a. 本商品前面の電源ランプが緑点灯していない

症　状	原因と対策
電源ランプが消灯している	●電源アダプタ（電源プラグ）が壁などの電源コンセントから外れていないか確認してください。 ●電源コンセントに他の電気機器を接続して電気がきているか確認してください。 ●電源アダプタ（電源プラグ）がパソコンの電源に連動した電源コンセントに差し込まれている場合は、壁などの電源コンセントに直接接続してください。（パソコンの電源が切れると、本商品に供給されている電源も切れてしまいます。） ●電源アダプタ（電源プラグ）のコードが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに電源アダプタ（電源プラグ）を電源コンセントから抜き、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

b. 本商品前面のアラームランプが消灯していない

症　状	原因と対策
アラームランプが赤点灯している	●初期状態ランプも橙点灯している場合は、ファームウェアの更新中（手動更新またはファイル指定）です。ファームウェアの更新中は、本商品の電源を切らないでください。 ●本商品で異常が発生しています。約 15 分間待ってもアラームランプが赤点灯している場合は、本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。電源を入れ直しても復旧しない場合は、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

c. 本商品前面の ACT ランプが緑点灯していない

症　状	原因と対策
ACT ランプが消灯している	●本商品と回線終端装置（ONU）、または VDSL モデムの両方に電源が入っていることを確認してください。（直接 RJ-45 モジュラージャックにつないでいる場合は、本商品の電源が入っていることを確認してください。） ●LAN ケーブルが本商品の WAN ポートと回線終端装置（ONU）、または VDSL モデム、壁のモジュラージャックの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか、確認してください。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

本3291-1（2014.2）

d. 本商品前面の登録ランプが緑点灯していない

症　状	原因と対策
登録ランプが消灯または緑点滅している	●本商品にひかり電話の設定を行っています。しばらくお待ちになり、ひかり電話ランプと登録ランプが緑点灯することを確認してください。 数回再起動を行うことがありますが、電源を抜いたりせず、そのまましばらくお待ちください。 ●ひかり電話開通日前に本商品を接続した場合には、登録ランプが消灯または緑点滅します。
登録ランプが赤点灯している	●自動設定サーバとの接続に失敗（認証エラー）しました。当社のサービス取扱所にご連絡ください。
登録ランプが赤点滅している	●本商品の WAN 側を中心に接続構成を確認してください。 WAN ポートに LAN ケーブルが正しく接続されていることや回線終端装置（ONU）、または VDSL モデムなどに電源が入っていることを確認してください。 ●自動設定サーバとの通信中にエラー（その他のエラー）が発生しました。しばらくお待ちになったあとで、本商品の電源を入れ直し、ひかり電話ランプと登録ランプが緑点灯することを確認してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。改善しない場合は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。 ●初期状態ランプが橙点滅しているか確認してください。初期状態ランプが橙点滅している場合は、LAN 側 IP アドレス（サブネット）がひかり電話の IP アドレス（サブネット）と重複しています。 「Web 設定」の［詳細設定］－［DHCPv4 サーバ設定］の［LAN 側 IP アドレス］を変更して設定してください。

e. 本商品前面のひかり電話ランプが緑点灯していない

症　状	原因と対策
ひかり電話ランプが消灯している	●本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。改善しない場合は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。 ●本商品は WAN ポートに回線終端装置（ONU）、または VDSL モデムなどを直接接続し、LAN ポートにパソコンを接続していただくようお願いします。本商品と回線終端装置（ONU）、または VDSL モデムなどの間にハブ（またはルータなど）を接続している場合、ひかり電話を正常にご利用いただくことができない場合があります。 ※複数台のパソコンを利用するためハブを設置する必要がある場合は、ハブは本商品の LAN ポートに接続してご利用ください。

f. ひかり電話が使えない

症　状	原因と対策
ひかり電話が使えない	●本商品背面の電話機ポートと電話機が電話機コードで接続されていることを確認してください。 ●ひかり電話でかけられない番号があります。「ひかり電話で発着信できるサービス」（☛「ひかり電話の使いかた」〈別紙〉）を参照してください。最新の情報については、当社ホームページを参照してください。 ●使用する電話機がホームテレホンの内線電話機や ISDN 対応電話機などである場合、または電話機の ACR 機能などが動作している場合はひかり電話が正しくご利用いただけません。 ●電源を切ってすぐに電源を入れた場合、6 分～ 10 分程度ご利用になれない場合があります。そのまましばらくお待ちいただき、改善しない場合は、本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。

g. 本商品背面の LINK ランプが緑点灯していない

症　状	原因と対策
LINK ランプが消灯している	●本商品とパソコンの両方に電源が入っていることを確認してください。 ●LAN ボードまたは LAN カードがパソコンに正しく設定されているかを確認してください。 ●LAN ケーブルが本商品の LAN ポートとパソコンの両方に「カチッ」と音がするまで差し込まれているか確認してください。 ●本商品に付属している LAN ケーブルをお使いください。 ●「Web 設定」の［詳細設定］－［高度な設定］で［LAN 側 MDI/MDI-X モード］を「自動設定」に設定してください。（初期値は「MDI-X 固定」です。） ●「設置する」「接続する」（☛「最初にお読みください」〈別紙〉）を参照のうえ配線の確認をしてください。また、パソコンが LAN ボードまたは LAN カードを認識しているかを確認してください。 ●パソコンのネットワーク接続でご利用になる LAN ポートが有効になっていることを確認してください。確認方法はパソコンの取扱説明書などを参照してください。 ●1Gbps（1000Mbps）に対応していない LAN ケーブルの場合、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。 お客様で LAN ケーブルをご用意いただく場合、LAN ポートで 1Gbps（1000Mbps）の通信をご利用になるときは 1Gbps（1000Mbps）に対応した LAN ケーブルをご用意ください。

h. パソコンの IP アドレスが設定されていない

症　状	原因と対策
パソコンの IP アドレスが「192.168.1.xxx」に設定されていない	●パソコンの設定が「IP アドレスを自動取得する」もしくは「DHCP サーバを参照」になっていることを確認してください。 パソコンの IP アドレスが自動的に設定されるためには、パソコンよりも本商品の方が先に起動されて装置内部の処理が完了している必要があります。下記のどちらかの方法で確認してください。 a. 次の手順で IP アドレスを取り直してください。 〈Windows® 7、Windows Vista® および Windows® XP の場合〉 ①［スタート］（Windows® のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］をクリックします。 ②「ipconfig /renew」と入力して、［Enter］を押します。 ③IP アドレスが［192.168.1.xxx］になることを確認します。 〈Mac OS X 10.5 の場合〉 ①［アップルメニュー］から［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択します。 ②［Ethernet］を選択し、［詳細 ...］をクリックして［TCP/IP］タブをクリックします。 ③［DHCP リースを更新］をクリックします。 ④ IPv4 アドレスが［192.168.1.xxx］になることを確認します。 〈Mac OS X 10.4 の場合〉 ①［アップルメニュー］から［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択します。 ②［TCP/IP］タブをクリックして［表示］を［ネットワークポート設定］にして、内蔵 Ethernet のチェックを外し、［今すぐ適用］をクリックします。 ③再度、内蔵 Ethernet のチェックを入れ、［今すぐ適用］をクリックします。 ④［表示］を「内蔵 Ethernet」にして、IP アドレスが［192.168.1.xxx］になることを確認します。 b. パソコンの電源を切り、再度パソコンの電源を入れてください。 起動後、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の［「Web 設定」の使いかた］の「パソコンのネットワークの設定」を参照のうえ再度パソコンの IP アドレスを確認してください。

i. Web ブラウザで本商品の「Web 設定」ページが表示されない

症　状	原因と対策
Web ブラウザで、本商品の「Web 設定」ページが表示されない	●パソコンのネットワークの設定が間違っていないかどうか、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の［「Web 設定」の使いかた］の「パソコンのネットワークの設定」を参照のうえ確認してください。 ●Web ブラウザや OS の設定で「プロキシサーバーを使用する」になっている場合、本商品の「Web 設定」ページが表示されないことがあります。（☛「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の［「Web 設定」の使いかた］の「Web ブラウザの設定」） ●ダイヤルアップの設定がある場合は、パソコンの［インターネットオプション］の［接続］で「ダイヤルしない」が選択されていることを確認してください。（☛「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の［「Web 設定」の使いかた］の「Web ブラウザの設定」） ●本商品の［ポートセパレート］を「使用する」に設定していると、本商品に無線 LAN 接続された端末で「Web 設定」ページを表示できない場合があります。本商品の「ポートセパレート」の設定を確認してください。詳細は、「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の［無線 LAN 設定］の［無線 LAN 設定］を参照してください。 ●複数固定 IP サービスをご利用の場合、グローバル IP アドレスを割り付けたパソコンから本商品を設定するには Web ブラウザのアドレス欄に「http://ntt.setup/」と入力しても「Web 設定」ページは開きません。Web ブラウザのアドレス欄に、プロバイダから本商品に割り当てられたグローバル IP アドレス（本商品の WAN 側 IP アドレス、例えば http://200.200.200.1/）を入力してください。 ●ファイアウォール、ウイルスチェックなどのソフトウェアが終了されていることをご確認ください。 ●お客様のご利用環境によっては、Web ブラウザのアドレス欄に「http://ntt.setup/」を入力しても「Web 設定」ページが表示されない場合があります。表示されない場合は、Web ブラウザのアドレス欄に本商品の IP アドレス「http://192.168.1.1/」（工場出荷時）を入力してください。 ●「工事中のため、設定変更はできません。」と表示された場合は、当社のひかり電話設備の工事中のため本商品の設定はできません。
Web ブラウザで、本商品の「Web 設定」ページの画面が正常に表示されない または操作が正常にできない	●お使いの Web ブラウザの設定で「JavaScript™」を有効に設定してください。（☛「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の［「Web 設定」の使いかた］の「JavaScript™ の設定」） ●お使いの Web ブラウザが本商品に対応しているか「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の［「Web 設定」の使いかた］を参照のうえ確認してください。

j. 本商品前面の PPP ランプが点灯していない

症　状	原因と対策
PPP ランプが消灯している	●「Web 設定」の［基本設定］－［接続先設定（IPv4 PPPoE)］で、接続したい接続先の［接続可］にチェックが入っているかを確認してください。 ●「Web 設定」の［基本設定］－［接続先設定（IPv4 PPPoE)］で［接続先名］をクリックし、接続したい接続先の情報（接続先ユーザ名、接続パスワード）が正しく入力されているか確認してください。 ●「Web 設定」の［基本設定］－［接続先設定（IPv4 PPPoE)］で［接続先名］をクリックし、［接続方法］を「要求時接続」に設定している場合、パソコンからインターネット接続を開始するまで、PPP ランプは消灯したままです。無通信時には PPP ランプが消灯しています。 ●PPPoE ブリッジ機能でのみ接続している場合は、PPP ランプは点灯しません。

k. インターネットに接続できない

症　状	原因と対策
インターネット上のホームページが開けない	●ネームサーバ（DNS サーバ）アドレスが間違っている →自動取得できないプロバイダの場合は、プロバイダから指定されたネームサーバ（DNS サーバ）アドレスをプロバイダからの情報にしたがって「Web 設定」の［基本設定］－［接続先設定（IPv4 PPPoE)］で［接続先名］をクリックし、DNS サーバアドレスの欄に入力してください。 ●Web ブラウザや OS の設定で「プロキシサーバーを使用する」になっている場合、ホームページが表示されないことがあります。 ●Bフレッツでフレッツ・オフィスやフレッツ・グループアクセス／フレッツ・グループなどを利用して、プライベートネットワークを構築する場合で、そのネットワーク内に「192.168.1.xxx」の IP アドレスがあると、正しく通信できないことがあります。このような場合は、本商品の LAN 側 IP アドレスを他と重複しないアドレスに設定変更してください。 ●ダイヤルアップの設定がある場合は、パソコンの「インターネットオプション」の［接続］で「ダイヤルしない」が選択されていることを確認します。（☛「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の［「Web 設定」の使いかた］の「Web ブラウザの設定」） ●「Web 設定」の［基本設定］－［接続先設定（IPv4 PPPoE)］で、接続したい接続先の［接続可］にチェックが入っているかを確認してください。 ●「Web 設定」のトップページで、接続したい接続先の［状態］が「回線接続中」となっていることを確認してください。 ●「Web 設定」で設定した場合は、必ず画面左上の［保存］をクリックしてください。［保存］をクリックしないと本商品のファームウェアバージョンアップや再起動の際に設定が消えてしまう場合があります。

l. 上記以外の症状が発生している

症　状	原因と対策
上記以外の症状が発生している	●最新のファームウェアが適用されているか確認してください。（☛「機能詳細ガイド」の「機能詳細説明」の［その他の機能］－［ファームウェア更新］） ●本商品の初期化および再設定を行ってください。改善しない場合は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

ご利用開始後のトラブル

症　状	原因と対策
インターネットへのアクセスが遅い	●接続先サーバが混んでいる可能性があります。しばらく時間をおいてからアクセスしてください。 ●接続先のプロバイダやインターネット上の経路が他の通信で混んでいる可能性があります。しばらく時間をおいてからアクセスしてください。
LAN ポートで通信速度が出ないまたは接続できない	●1Gbps（1000Mbps）に対応していない LAN ケーブルの場合、通信速度が遅くなる場合や接続できなくなる場合があります。 お客様で LAN ケーブルをご用意いただく場合、LAN ポートで 1Gbps（1000Mbps）の通信をご利用になるときは 1Gbps（1000Mbps）に対応した LAN ケーブルをご用意ください。
使用可能状態において突然「IP アドレス 192.168.1.xxx は、ハードウェアのアドレスが .... と競合していることが検出されました。」 というアドレス競合に関するエラーが表示された	●LAN 内に手動で設定している IP アドレスがあるかどうか確認してください。 ●［OK］をクリックして次の手順で IP アドレスを取り直してください。なお、このエラーが表示された場合、もう 1 台のパソコンで同様のエラーが表示されることがあります。その場合はエラー表示されたすべてのパソコンで下記手順を行ってください。 〈Windows® 7、Windows Vista® および Windows® XP の場合〉 ①［スタート］（Windows® のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］をクリックします。 ②「ipconfig /renew」と入力して、［Enter］を押します。 ③IP アドレスが［192.168.1.xxx］になることを確認します。 〈Mac OS X 10.5 の場合〉 ①［アップルメニュー］から［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択します。 ②［Ethernet］を選択し、［詳細 ...］をクリックして［TCP/IP］タブをクリックします。 ③［DHCP リースを更新］をクリックします。 ④ IPv4 アドレスが［192.168.1.xxx］になることを確認します。 〈Mac OS X 10.4 の場合〉 ①［アップルメニュー］から［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択します。 ②［TCP/IP］タブをクリックして［表示］を［ネットワークポート設定］にして、内蔵 Ethernet のチェックを外し、［今すぐ適用］をクリックします。 ③再度、内蔵 Ethernet のチェックを入れ、［今すぐ適用］をクリックします。 ④［表示］を「内蔵 Ethernet」にして、IP アドレスが［192.168.1.xxx］になることを確認します。
前回はできたのにインターネット接続ができない	●本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れないでください。 10 秒以上の間隔を空けてから電源を入れてください。 パソコンに IP アドレスが自動的に設定されるためには、パソコンよりも本商品の方が先に起動されて装置内部の処理が完了している必要があります。 下記のどちらかの方法で確認してください。 a. 次の手順で IP アドレスを取り直してください。 〈Windows® 7、Windows Vista® および Windows® XP の場合〉 ①［スタート］（Windows® のロゴボタン）－［すべてのプログラム］－［アクセサリ］－［コマンドプロンプト］をクリックします。 ②「ipconfig /renew」と入力して、［Enter］を押します。 ③IP アドレスが［192.168.1.xxx］になることを確認します。 〈Mac OS X 10.5 の場合〉 ①［アップルメニュー］から［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択します。 ②［Ethernet］を選択し、［詳細 ...］をクリックして［TCP/IP］タブをクリックします。 ③［DHCP リースを更新］をクリックします。 ④IPv4 アドレスが［192.168.1.xxx］になることを確認します。 〈Mac OS X 10.4 の場合〉 ①［アップルメニュー］から［システム環境設定］を開き、［ネットワーク］アイコンを選択します。 ②［TCP/IP］タブをクリックして［表示］を［ネットワークポート設定］にして、内蔵 Ethernet のチェックを外し、［今すぐ適用］をクリックします。 ③再度、内蔵 Ethernet のチェックを入れ、［今すぐ適用］をクリックします。 ④［表示］を「内蔵 Ethernet」にして、IP アドレスが［192.168.1.xxx］になることを確認します。 b. パソコンの電源を切り、再度パソコンの電源を入れてください。 起動後、「機能詳細ガイド」の「本商品の設定」の［「Web 設定」の使いかた］の「パソコンのネットワークの設定」を参照のうえ再度パソコンの IP アドレスを確認してください。 ●「Web 設定」で設定した場合は、必ず画面左上の［保存］をクリックしてください。［保存］をクリックしないと本商品のファームウェアバージョンアップや再起動の際に設定が消えてしまう場合があります。
初期状態ランプが橙点滅している	●LAN 側 IP アドレス（サブネット）がひかり電話の IP アドレス（サブネット）と重複しています。 「Web 設定」の［詳細設定］－［DHCPv4 サーバ設定］の［LAN 側 IP アドレス］を変更して設定してください。
「Web 設定」の［詳細設定］－［DHCPv4 サーバ設定］の［LAN 側 IP アドレス］設定変更時に、IP アドレスが重複していると表示され、設定できない	●LAN 側 IP アドレス（サブネット）がひかり電話または接続先の IP アドレス（サブネット）と重複しています。 ［LAN 側 IP アドレス］を変更して設定してください。
「Web 設定」の［基本設定］－［接続先設定（IPv4 PPPoE)］で［接続先名］をクリックして、［IP アドレス］の設定を変更するときに、IP アドレスが重複していると表示され、設定できない	●LAN の IP アドレスと重複していると表示されている場合、接続先の IP アドレス（サブネット）が LAN の IP アドレス（サブネット）と重複しています。 「Web 設定」の［詳細設定］－［DHCPv4 サーバ設定］の［LAN 側 IP アドレス］を変更して設定してください。 ●ひかり電話または接続先の IP アドレスと重複していると表示されている場合、接続先の IP アドレス（サブネット）がひかり電話または他の接続先の IP アドレス（サブネット）と重複しています。 接続先 IP アドレス管理者（Bフレッツでフレッツ・グループアクセスをご利用の場合はグループ管理者）にお問い合わせのうえ「Web 設定」の［基本設定］－［接続先設定（IPv4 PPPoE)］で［接続先名］をクリックして、IP アドレスを変更して設定してください。
「Web 設定」のトップページに IP アドレスが重複していると表示される	●「Web 設定」の［基本設定］－［接続先設定（IPv4 PPPoE)］の［状態］に、LAN の IP アドレスと重複していると表示されている場合、LAN の IP アドレス（サブネット）がひかり電話または接続先の IP アドレス（サブネット）と重複しています。 「Web 設定」の［詳細設定］－［DHCPv4 サーバ設定］の［LAN 側 IP アドレス］を変更して設定してください。 ●「Web 設定」の［基本設定］－［接続先設定（IPv4 PPPoE)］の［状態］に、ひかり電話または他の接続先の IP アドレスと重複していると表示されている場合、接続先の IP アドレス（サブネット）がひかり電話または他の接続先の IP アドレス（サブネット）と重複しています。 接続先 IP アドレス管理者（Bフレッツでフレッツ・グループアクセスをご利用の場合はグループ管理者）にお問い合わせのうえ「Web 設定」の［基本設定］－［接続先設定（IPv4 PPPoE)］で［接続先名］をクリックして、重複している接続先の IP アドレスを変更して設定してください。
Web 設定できない	●「工事中のため、設定変更はできません。」と表示された場合は、当社のひかり電話設備の工事中のため本商品の設定はできません。
ハンドセットを取りあげると「ピーピーピーピー」と音がする	●最新のファームウェアがあることを通知しています（正常動作）。「⊛⊛⊛①①」とダイヤルしてファームウェアの更新を行ってください。
ハンドセットを置いたあとすぐに着信音が鳴る	●内線転送で、転送先の方が応答する前に外の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置いた場合は、着信音が鳴ります（呼び返し）。ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方とお話しできます。 ●キャッチホンサービスやダブルチャネル／複数チャネルで、先にかかってきた電話とお話し中にかかってきた電話とを切り替えて通話しているときに、一方の相手の方との通話を保留したままハンドセットを置いた場合は、着信音が鳴ります（呼び返し）。ハンドセットを取りあげると、保留していた相手の方とお話しできます。
ひかり電話の音声品質が安定しない	●「Web 設定」の［電話設定］－［ひかり電話共通設定］の［音声優先モード］を「優先」または「最優先」に設定します。
優先着信ポートと指定着信機能を同時に利用する設定ができない	●電話機 1、2 ポートで同一の着信番号が 1 つの場合、指定着信機能の設定を行ってから、優先着信ポートの設定を行ってください。 設定方法は「電話機からひかり電話の設定をする」（☛「ひかり電話の使いかた」〈別紙〉）を参照してください。

症　状	原因と対策
停電復旧後、ひかり電話が利用できない	●本商品前面のひかり電話ランプが緑点灯しているか確認してください。ひかり電話ランプが消灯、登録ランプが赤点滅している場合は、ひかり電話のご利用ができませんので、電源を入れ直してください。ひかり電話の設定が完了すると、本商品前面のひかり電話ランプ、登録ランプが緑点灯します。
電話機からの設定がエラーとなる	●本商品のファームウェアの更新中や、本商品の再起動を行っている場合、当社のひかり電話設備の工事中、他の設定を実行中は、本商品の設定は行えません。 ●設定値によっては電話機からの設定がエラーとなる場合があります。詳しくは、「電話機からひかり電話の設定をする」（☛「ひかり電話の使いかた」〈別紙〉）を参照してください。
発信時、設定した通知番号が相手先に通知されない	●本商品に接続する IP 端末によっては、本商品の「通知番号」の設定にかかわらず、IP 端末で「通知番号」に設定した電話番号が相手先に通知されることがあります。 IP 端末の機能および「通知番号」の設定方法は、IP 端末の取扱説明書などを参照してください。
ファームウェアの更新ができない	●ひかり電話使用中および使用後一定時間は、本商品へのバージョンアップを行うことができない場合があります。その場合は、ひかり電話使用終了後一定時間たってから、再度ファームウェアの更新を行ってください。 ●本商品のファームウェアの更新中や、本商品の再起動を行っている場合、当社のひかり電話設備の工事中は、本商品へのバージョンアップ操作は行えません。
ファームウェア更新が突然実行される	●ネットワーク上の当社のサーバからの緊急のバージョンアップを要するファームウェアが提供された場合「ファームウェア更新種別」の設定にかかわらず、強制的に最新のファームウェアへの更新を行います。 電源を抜いたりせず、そのまましばらくお待ちください。
アラームランプが赤点灯している	●初期状態ランプも橙点灯している場合は、ファームウェアの更新中（手動更新またはファイル指定）です。ファームウェアの更新中は、本商品の電源を切らないでください。 ●本商品で異常が発生しています。約 15 分間待ってもアラームランプが赤点灯している場合は、本商品の電源を入れ直してください。電源を入れ直す際は、10 秒以上の間隔を空けてください。電源を入れ直しても復旧しない場合は、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
アラームランプが赤点滅している	●「無線 LAN 簡単セットアップ」に失敗しています。 「「無線 LAN 簡単セットアップ」が成功しない」を参照してください。
突然、再起動した	●当社のひかり電話設備の工事に伴い、自動的に再起動されることがあります。電源を抜いたりせず、そのまましばらくお待ちください。
無線 LAN 通信ができない	●暗号化方式で WEP をご利用になる場合、使用する WEP キー（キーインデックス）および WEP キー（WEP キー 1 ～ 4）の設定は本商品と接続する無線 LAN 端末との間で同じ設定にしてください。（☛「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の［無線 LAN 設定］－［無線 LAN 設定］－［使用する WEP キー（キーインデックス）］） ●本商品の拡張カードスロットに専用無線 LAN カード（SC-40NE/SC-40NE「2」）が正しく取り付けられているか「無線 LAN のご利用について」（☛「最初にお読みください」〈別紙〉）を参照のうえ確認してください。 ●「Web 設定」の［無線 LAN 設定］－［無線 LAN 設定］で本商品と接続する無線 LAN 端末の使用チャネルが一致していることを確認してください。使用する無線 LAN 端末によっては、12ch、13ch は使用できない場合があります。自動設定でつながらない場合は無線 LAN 端末の設定を確認して、使用チャネルの設定を変更してください。 ●「Web 設定」で設定した場合は、必ず画面左上の［保存］をクリックしてください。［保存］をクリックしないと本商品のファームウェアバージョンアップや再起動の際に設定が消えてしまう場合があります。 ● MAC アドレスフィルタリングが「使用する」になっている →本商品の MAC アドレスフィルタリングが「使用する」となっている場合、無線 LAN 端末の MAC アドレスを MAC アドレスエントリに登録する必要があります。（☛「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の［無線 LAN 設定］－［MAC アドレスフィルタリング］－［接続を許可する無線 LAN 端末の MAC アドレスエントリ］） ●本商品に IEEE802.11n 方式対応の無線 LAN 端末を接続する際、無線 LAN 端末の暗号化方式を WPA-PSK（TKIP）または WPA2-PSK（TKIP）に設定していると接続できない場合があります。無線 LAN 端末の暗号化方式を WPA-PSK（AES）または WPA2-PSK（AES）に変更するか、動作モードを IEEE802.11g 方式または IEEE802.11b 方式に変更して使用してください。 ●以上を確認しても、無線 LAN 通信ができない場合は専用無線 LAN カード（SC-40NE/SC-40NE「2」）の取扱説明書を参照してください。
「無線 LAN 簡単セットアップ」が成功しない	●本商品の拡張カードスロットに専用無線 LAN カード（SC-40NE/SC-40NE「2」）が正しく取り付けられていない →「無線 LAN のご利用について」（☛「最初にお読みください」〈別紙〉）を参照のうえ確認してください。 ● MAC アドレスフィルタリングのすべてのエントリが登録済みになっている →本商品の MAC アドレスフィルタリングのすべてのエントリが登録済みになっていると「無線 LAN 簡単セットアップ」の設定ができません。「Web 設定」の［無線 LAN 設定］－［MAC アドレスフィルタリング］で本商品の MAC アドレスフィルタリングの設定を確認してください。 ●本商品の使用する WEP キー（キーインデックス）が WEP キー 1 になっていない →無線 LAN 端末で WEP キー 2 ～ 4 は対応していない場合があります。 「Web 設定」の［無線 LAN 設定］－［無線 LAN 設定］－［マルチ SSID 設定（SSID-2 を選択した場合）］の［使用する WEP キー（キーインデックス）］で本商品の無線の暗号化設定を確認してください。 ●本商品と無線 LAN 端末で使用可能な暗号化方式や暗号化強度が一致していない →無線 LAN 端末の取扱説明書などで使用可能な暗号化方式や暗号化強度を確認し、本商品に設定してください。 ●本商品に他の設定を行っている →本商品の設定中は「無線 LAN 簡単セットアップ」での設定は行えません。他の設定が終了してから行ってください。 ●ひかり電話使用中および使用後一定時間内に設定を行っている →ひかり電話使用中および使用後一定時間は、「無線 LAN 簡単セットアップ」での設定は行えない場合があります。 ひかり電話使用後一定時間たってから行ってください。 ●登録ランプが緑点灯していない →登録ランプが緑点灯していない場合は、「無線 LAN 簡単セットアップ」での設定は行えません。「設置に関するトラブル」（☛ 本紙表面）を参照してください。 設定中の「無線 LAN 簡単セットアップ」が完了していない場合は、登録ランプが緑点灯してから設定を行ってください。 ● 2 台以上のパソコンで無線 LAN 簡単接続機能を起動している → 2 台以上のパソコンで無線 LAN 簡単接続機能を起動している場合は、「無線 LAN 簡単セットアップ」の設定に失敗します。1 台ずつ設定を行ってください。 ● Windows® 7 搭載の無線 LAN 内蔵パソコンが接続できない →本商品の「無線ネットワーク名（SSID）の隠蔽（ANY 接続拒否）」を「しない」に設定する（☛「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の［無線 LAN 設定］－［無線 LAN 設定］）、またはパソコンで、「ネットワークが名前（SSID）をブロードキャストしていない場合でも接続する」の設定（☛「最初にお読みください」〈別紙〉）を行ってください。

症　状	原因と対策
「らくらく無線スタート」が成功しない	●本商品の無線の暗号化が「なし」に設定されている →本商品の無線の暗号化が「なし」に設定されている状態で、「らくらく無線スタート」を実行すると設定に失敗します。本商品の無線の暗号化が「なし」に設定されている状態で設定に失敗した場合、「らくらく無線スタート」には、自動的に、本商品の無線の暗号化を WPA-PSK/WPA2-PSK（TKIP/AES）に設定する機能があります。アラームランプが消灯してから、もう一度、「らくらく無線スタート」を実行してください。 自動的に設定される WPA-PSK/WPA2-PSK（TKIP/AES）の設定値については、「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の［無線 LAN 設定］－［電話機から無線 LAN の設定をするには］を参照してください。 ●本商品の無線の暗号化が WPA2-PSK に設定されている →本商品の無線の暗号化が WPA2-PSK に設定された状態で「らくらく無線スタート」を実行すると設定に失敗します。無線 LAN 動作モードが IEEE802.11n 方式または IEEE802.11g 方式に対応したゲーム機と接続する場合は、本商品の SSID-1 の無線の暗号化設定を確認してください。無線 LAN 動作モードが IEEE802.11b 固定のゲーム機と接続する場合は、本商品の SSID-2 の無線の暗号化設定を確認してください。 ●インターネットに接続できていない →本商品前面の PPP ランプが消灯している場合は、インターネットに接続できません。「無線 LAN 簡単セットアップ」で無線 LAN 設定後、ゲーム機からのインターネット接続の確認に失敗する場合は、「設置に関するトラブル」（☛ 本紙表面）を参照して、本商品の接続や設定を確認してください。 ●本商品の「無線ネットワーク名（SSID）の隠蔽（ANY 接続拒否）」を「する」に設定し、SSID-1 を「＊＊＊＊＊＊」に設定している →本商品の「無線ネットワーク名（SSID）の隠蔽（ANY 接続拒否）」を「する」に設定し、SSID-1 を「＊＊＊＊＊＊」に設定している状態で「らくらく無線スタート」を実行すると設定に失敗します。「無線ネットワーク名（SSID）の隠蔽（ANY 接続拒否）」を「しない」に設定するか、SSID-1 を「＊＊＊＊＊＊」以外に設定してください。 設定方法については、「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の［無線 LAN 設定］の［無線 LAN 設定］を参照してください。 ●本商品の SSID-2 を「使用しない」に設定している →本商品の SSID-2 を「使用しない」に設定している状態で「らくらく無線スタート」を実行すると設定に失敗します。SSID-2 を「使用する」に設定してください。 設定方法については、「機能詳細ガイド」の「無線機能の使いかた」の［無線 LAN 設定］の［無線 LAN 設定］を参照してください。
他の対策を実施しても、改善が見られない	●「再起動スイッチ」を押して、本商品を再起動してください。

仕様一覧

ハードウェア仕様

項　目		仕　様
WAN ポート	コネクタ形状	8 ピンモジュラージャック（RJ-45）
	ポート数	1 ポート
	規格	1000BASE-T ／ 100BASE-TX （IEEE802.3ab ／ IEEE802.3u）オートネゴシエーション
LAN ポート	コネクタ形状	8 ピンモジュラージャック（RJ-45）
	ポート数	4 ポート（スイッチングハブ内蔵）
	規格	1000BASE-T ／ 100BASE-TX （IEEE802.3ab ／ IEEE802.3u）オートネゴシエーション
拡張カードスロット	インタフェース	Express Card/34（PCI Express）準拠 ※オプションの無線 LAN カード SC-40NE/SC-40NE「2」専用
	スロット数	1 スロット
電話機ポート	コネクタ形状	6 ピンモジュラージャック（RJ-11）
	ポート数	2 ポート
	供給電圧	約－ 48V（無負荷時）
USB ポート	コネクタ形状	タイプ A コネクタ
	規格	USB2.0
	ポート数	2 ポート
ランプ表示 ※ 1	電源ランプ	電源通電時：緑点灯
	アラームランプ	装置障害時：赤点灯、「無線 LAN 簡単セットアップ」設定失敗時：赤点滅
	PPP ランプ	1 セッション接続中：緑点灯、2 セッション以上接続中：橙点灯
	ひかり電話ランプ	ひかり電話利用可能時：緑点灯、 ひかり電話通話中／着信中／呼び出し中：緑点滅
	ACT ランプ	WAN 回線利用可能時：緑点灯、 WAN 回線でデータ通信中：緑点滅
	登録ランプ	ひかり電話設定完了時：緑点灯、 ひかり電話設定中：緑点滅、 ひかり電話設定失敗時：赤点灯／赤点滅 「無線 LAN 簡単セットアップ」設定中：緑点滅／橙点滅、 「無線 LAN 簡単セットアップ」設定完了時：橙点灯
	初期状態ランプ	工場出荷状態：橙点灯、IP アドレス重複時：橙点滅
	オプションランプ	USB ポート機器接続時：青色（3 回点滅→ 2 秒点灯）
操作部	再起動	再起動用スイッチ
	初期化	設定初期化用スイッチ
	らくらくスタート	無線 LAN 簡単セットアップ用など
筐体外観		縦置き壁掛け両用型
動作環境		温度：0 ～ 40℃　湿度：20 ～ 80%（結露しないこと）
外形寸法		RT：40（W）× 171（D）× 188（H）mm 以下（突起部を除く）
電源		AC100 ± 10V　50/60Hz
消費電力		最大 15W（電源アダプタ含む）
質量		約 0.5kg（電源アダプタ、専用無線 LAN カード〈SC-40NE/SC-40NE「2」〉含まず）
電磁妨害波規格		VCCI クラス B

※ 1　節電機能動作時には、ランプ表示が異なります。

ソフトウェア仕様

項　目			仕　様
ルータ機能	WAN プロトコル		PPPoE（PPP over Ethernet）
	PPP 認証		自動認証（CHAP/PAP）／ CHAP 固定／ PAP 固定
	PPP 接続／切断		常時接続（自動接続）／要求時接続（無通信時切断）
	接続先数		登録：5 箇所、同時接続：5 箇所
	ルーティング方式		スタティックルーティング（最大 40 経路）
	DHCP サーバ機能		あり（最大 255 アドレス割当）
	Proxy DNS 機能		あり（LAN 側 DNS サーバ指定可）
	NAT 機能		IP マスカレード：最大 4096 セッション、 静的 NAT：最大 64 アドレス
	静的 IP マスカレード機能		あり（ポート番号の範囲指定可）
	ユニバーサルプラグアンドプレイ（UPnP）機能		あり
	DMZ ホスト機能		あり（LAN 側 IP アドレス指定による）
	複数固定 IP サービス対応機能		あり
	パケットフィルタ機能		フィルタ種別、送信元 IP アドレス、宛先 IP アドレス、プロトコル種別、送信元ポート、宛先ポート、方向指定可能
	セキュリティ保護機能		不正アクセス拒否機能（LAND 攻撃、smurf 攻撃、IP Spoofing 攻撃）、 不正アクセス検出機能（LAND 攻撃、smurf 攻撃、IP Spoofing 攻撃）
ブリッジ機能	ブリッジ対象		PPPoE パケット、IPv6 パケット
VoIP 機能	接続手順		SIP
	音声 CODEC		ITU-T G.711 μ -law
	エコーキャンセラ		ITU-T G.168
設定・保守機能	設定方法		Web ブラウザ、電話機による設定・保守
	状態表示機能		回線状態、WAN 側 IP アドレス、バージョン情報他
	時計機能		あり
	ログ機能		あり
	設定値の保存・復元機能		ファイルに保存、ファイルからの復元
	ソフトウェアバージョンアップ機能		Web ブラウザを使用、電話機を使用
無線 LAN 機能（拡張カードスロットに専用無線 LAN カード〈SC-40NE/SC-40NE「2」〉を取り付けた場合）	端末インタフェース		Express Card/34（PCI Express）準拠
	IEEE802.11b	周波数帯域／チャネル	2.4GHz 帯（2,400 ～ 2,484MHz）／ 1 ～ 13ch
		伝送方式	DS-SS（スペクトラム直接拡散）方式
		伝送速度 ※ 1	11/5.5/2/1Mbps（自動切換）
	IEEE802.11g	周波数帯域／チャネル	2.4GHz 帯（2,400 ～ 2,484MHz）／ 1 ～ 13ch
		伝送方式	OFDM（直交周波数分割多重）方式
		伝送速度 ※ 1	54/48/36/24/18/12/9/6Mbps（自動切換）
	IEEE802.11n	周波数帯域／チャネル	2.4GHz 帯（2,400 ～ 2,484MHz）／ 1 ～ 13ch
		伝送方式	OFDM（直交周波数分割多重）方式 MIMO（空間多重）方式
		伝送速度 ※ 1	[HT20] 144.4/130/117/104/78/72.2/65/58.5/52/39/26/19.5/13/6.5Mbps [HT40] 300/270/243/216/162/150/135/121.5/108/81/54/40.5/27/13.5Mbps（自動切換）
	アンテナ		MIMO 送信 2 ×受信 2
	セキュリティ		無線ネットワーク名（SSID）の隠蔽（ANY 接続拒否）、 MAC アドレスフィルタリング、ポートセパレート、WEP（128/64bit）、 WPA-PSK（TKIP/AES）、WPA2-PSK（TKIP/AES）、 WPA-PSK/WPA2-PSK（TKIP/AES）

※ 1　無線 LAN の規格値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

お問い合わせ先

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：［NTT 東日本］http://web116.jp/ced/
［NTT 西日本］http://www.ntt-west.co.jp/kiki/

本商品について、不明な点などがございましたら、以下にお問い合わせください。

■ NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

○本商品を利用した基本的なインターネット接続について
フレッツ光を新規にお申し込みいただいた際にお送りしております「設定用 CD-ROM」のご利用により本商品の基本的なインターネット接続設定が簡単に実施が可能です。
ご利用には「設定用 CD-ROM」が添付された冊子「超カンタン設定ガイド」を参照していただくか、下記までお問い合わせください。
お問い合わせ先：**0120-275466**（10:00 ～ 18:00　年中無休）
※携帯電話からは下記までお問い合わせください。
0570-064074
（10:00 ～ 18:00　年中無休　PHS・050IP 電話からはご利用になれません。また通話料がかかります。）

●本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ
お問い合わせ先：FREE フリーアクセス **0120-970413**（9:00 ～ 17:00）
携帯電話・PHS・050IP 電話からご利用の場合
03-5667-7100（通話料金がかかります）
※年末年始 12 月 29 日～ 1 月 3 日は休業とさせていただきます。

●故障に関するお問い合わせ
お問い合わせ先：**0120-000113**（24 時間　年中無休※）
※ 17:00 ～翌日 9:00 までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。
※故障修理などの対応時間は 9:00 ～ 17:00 です。

■ NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

●本商品のお取り扱いおよび故障に関するお問い合わせ
□お問い合わせ先：FREE フリーアクセス **0120-248995**
（携帯電話・PHS からも利用可能です。）
□受付時間
・本商品のお取り扱いに関するお問い合わせ：9:00 ～ 17:00
※年末年始 12 月 29 日～ 1 月 3 日は休業とさせていただきます。
・故障に関するお問い合わせ：24 時間（年中無休）※
※ 17:00 ～翌日 9:00 までは、録音にて受付しており順次ご対応いたします。
※故障修理対応時間は 9:00 ～ 17:00 です。

お問い合わせ時には、フレッツ光を新規にお申込みいただいた際にお送りしております「開通のご案内」をご用意ください。
また、インターネット接続の設定をしている場合は、ご契約のプロバイダ資料についてもご用意ください。
なお、電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。